

## 2. 調査結果（単純集計）

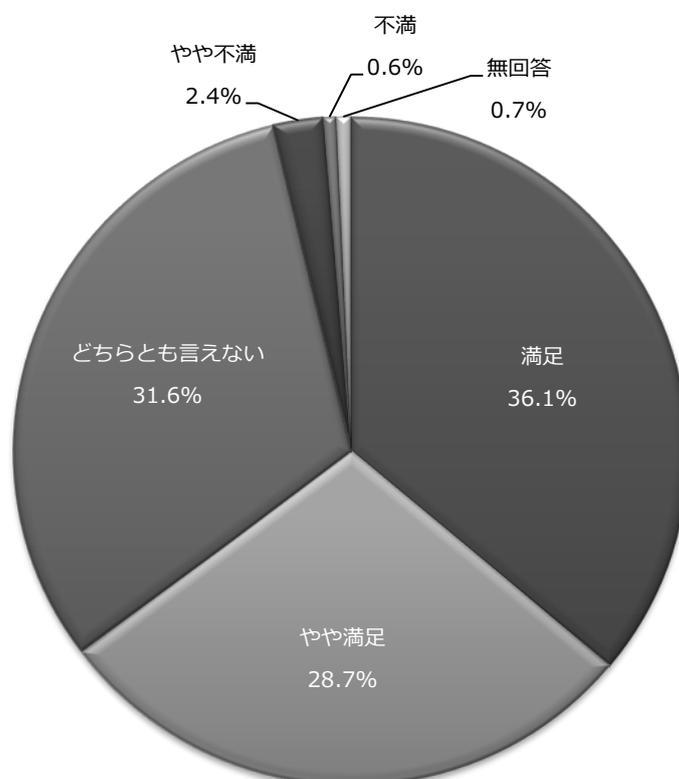
### (1) 消防行政に対する満足度

Q1 東京消防庁では、都民のみなさまの安全と安心を守れるよう、充実した消防の行政サービスを進めています。下記AからDの分野について、あてはまるものを、それぞれ1つずつ選び、また、そのように回答した理由を下欄からいくつでも選んでください。

#### A 火災などの災害における活動に関すること

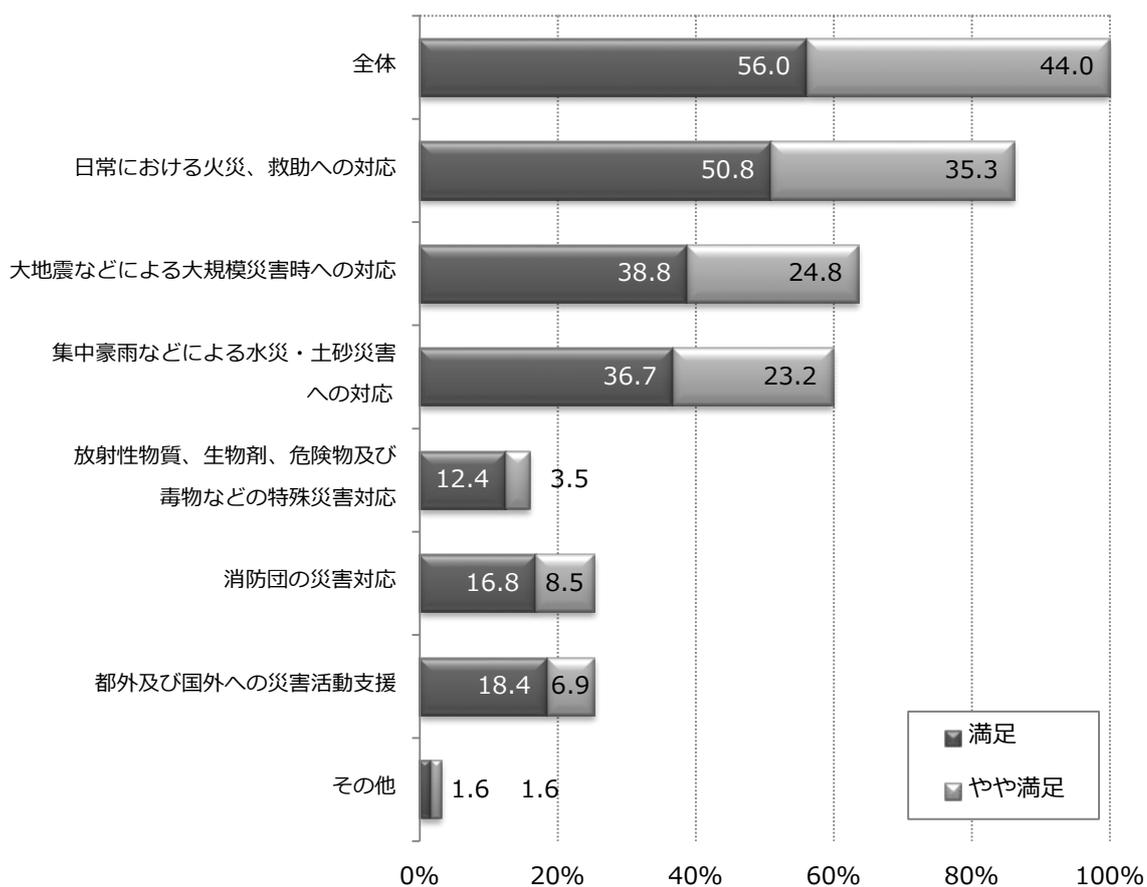
##### 【満足度】

	件数	割合(%)
満足	552	36.1
やや満足	439	28.7
どちらとも言えない	484	31.6
やや不満	36	2.4
不満	9	0.6
無回答	11	0.7
全 体	1,531	100.0



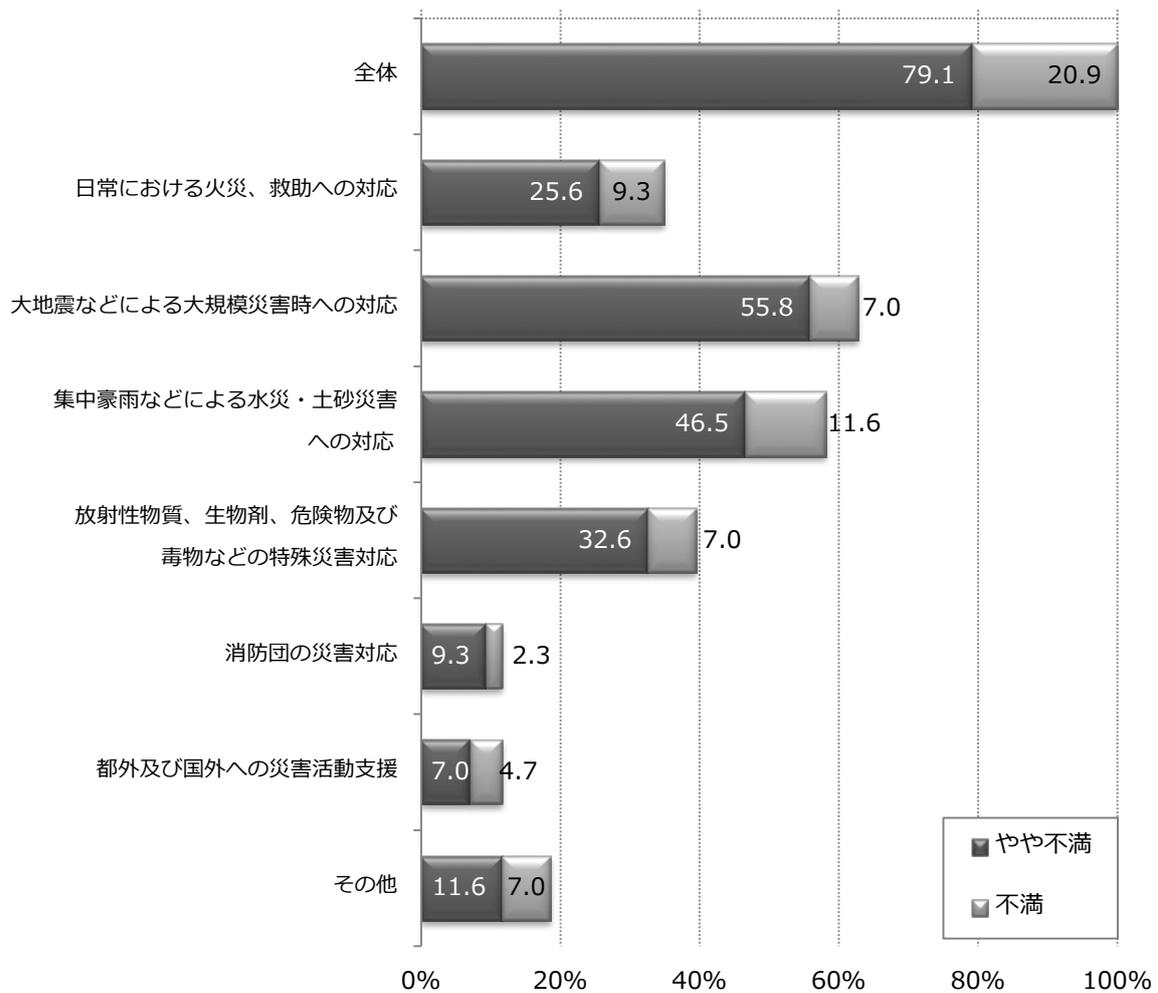
【満足と回答した方の理由】

	件数	割合(%)	満足		やや満足	
			件数	割合(%)	件数	割合(%)
日常における火災、救助への対応	827	86.1	488	50.8	339	35.3
大地震などによる大規模災害時への対応	610	63.5	372	38.8	238	24.8
集中豪雨などによる水災・土砂災害への対応	575	59.9	352	36.7	223	23.2
放射性物質、生物剤、危険物及び毒物などの特殊災害対応	153	15.9	119	12.4	34	3.5
消防団の災害対応	243	25.3	161	16.8	82	8.5
都外及び国外への災害活動支援	243	25.3	177	18.4	66	6.9
その他	30	3.1	15	1.6	15	1.6
全体	960	100.0	538	56.0	422	44.0



【不満と回答した方の理由】

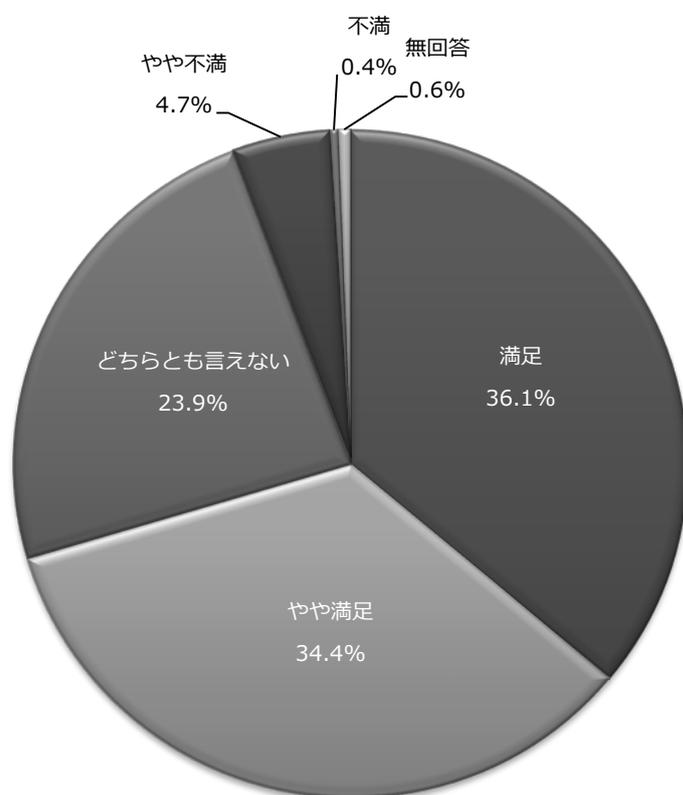
	件数	割合(%)	やや不満		不満	
			件数	割合(%)	件数	割合(%)
日常における火災、救助への対応	15	34.9	11	25.6	4	9.3
大地震などによる大規模災害時への対応	27	62.8	24	55.8	3	7.0
集中豪雨などによる水災・土砂災害への対応	25	58.1	20	46.5	5	11.6
放射性物質、生物剤、危険物及び毒物などの特殊災害対応	17	39.5	14	32.6	3	7.0
消防団の災害対応	5	11.6	4	9.3	1	2.3
都外及び国外への災害活動支援	5	11.6	3	7.0	2	4.7
その他	8	18.6	5	11.6	3	7.0
全体	43	100.0	34	79.1	9	20.9



## B 救急業務に関すること

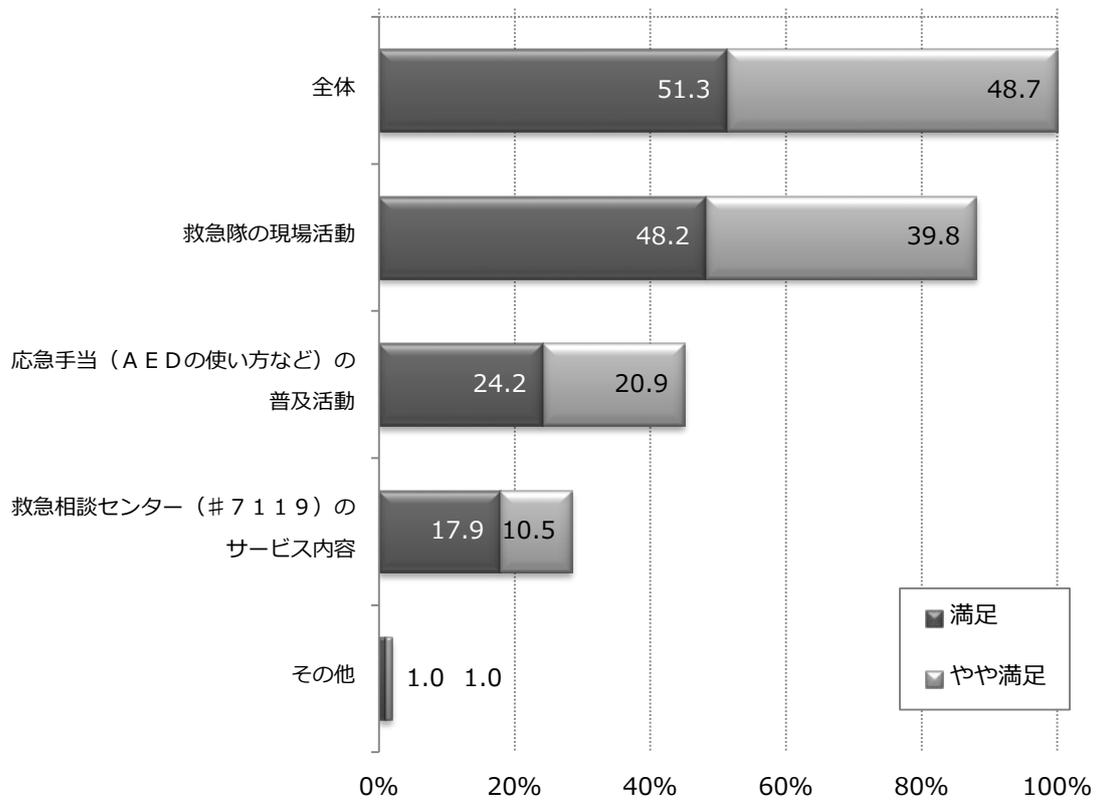
### 【満足度】

	件数	割合(%)
満足	552	36.1
やや満足	526	34.4
どちらとも言えない	366	23.9
やや不満	72	4.7
不満	6	0.4
無回答	9	0.6
全 体	1,531	100.0



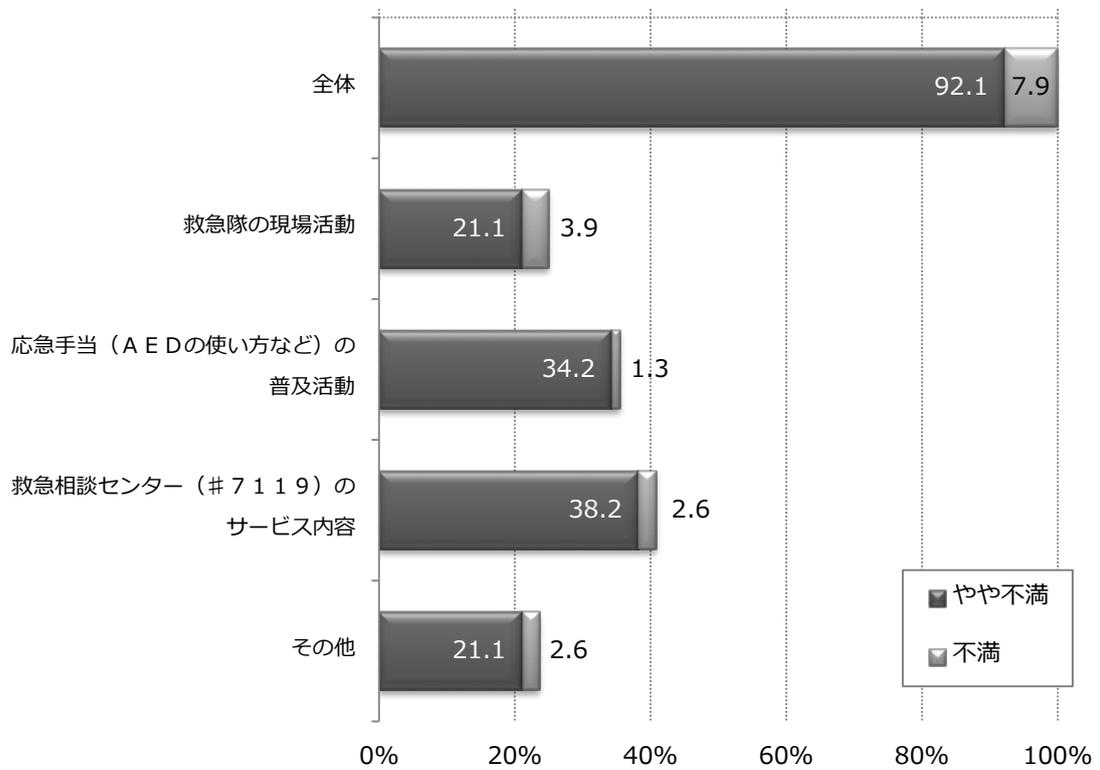
【満足と回答した方の理由】

	件 数	割合(%)	満足		やや満足	
			件 数	割合(%)	件 数	割合(%)
救急隊の現場活動	915	88.1	501	48.2	414	39.8
応急手当（A E Dの使い方など）の普及活動	468	45.0	251	24.2	217	20.9
救急相談センター（# 7 1 1 9）のサービス内容	295	28.4	186	17.9	109	10.5
その他	20	1.9	10	1.0	10	1.0
全 体	1,039	100.0	533	51.3	506	48.7



【不満と回答した方の理由】

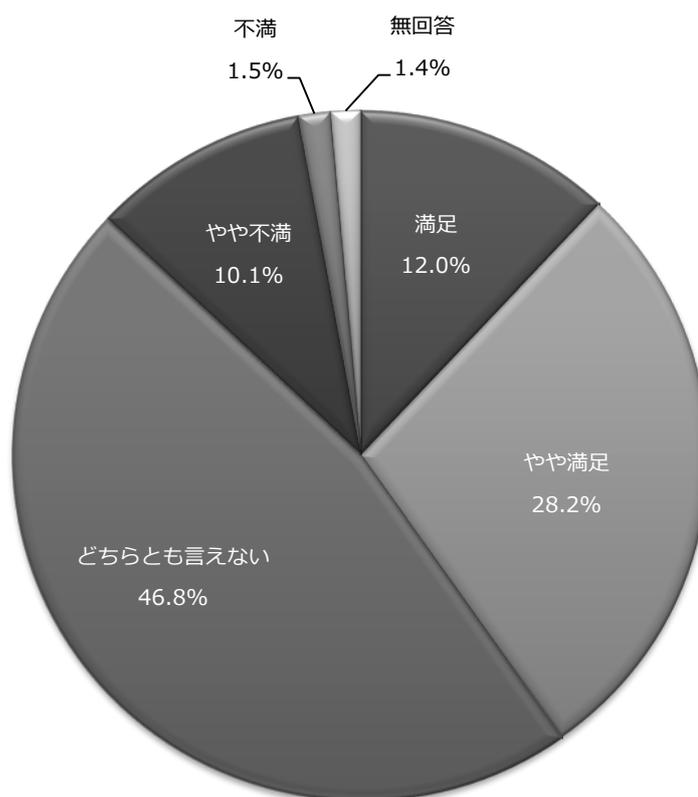
	件数	割合(%)	やや不満		不満	
			件数	割合(%)	件数	割合(%)
救急隊の現場活動	19	25.0	16	21.1	3	3.9
応急手当（AEDの使い方など）の普及活動	27	35.5	26	34.2	1	1.3
救急相談センター（#7119）のサービス内容	31	40.8	29	38.2	2	2.6
その他	18	23.7	16	21.1	2	2.6
全体	76	100.0	70	92.1	6	7.9



### C 都民のみなさまの防災行動力向上に関すること

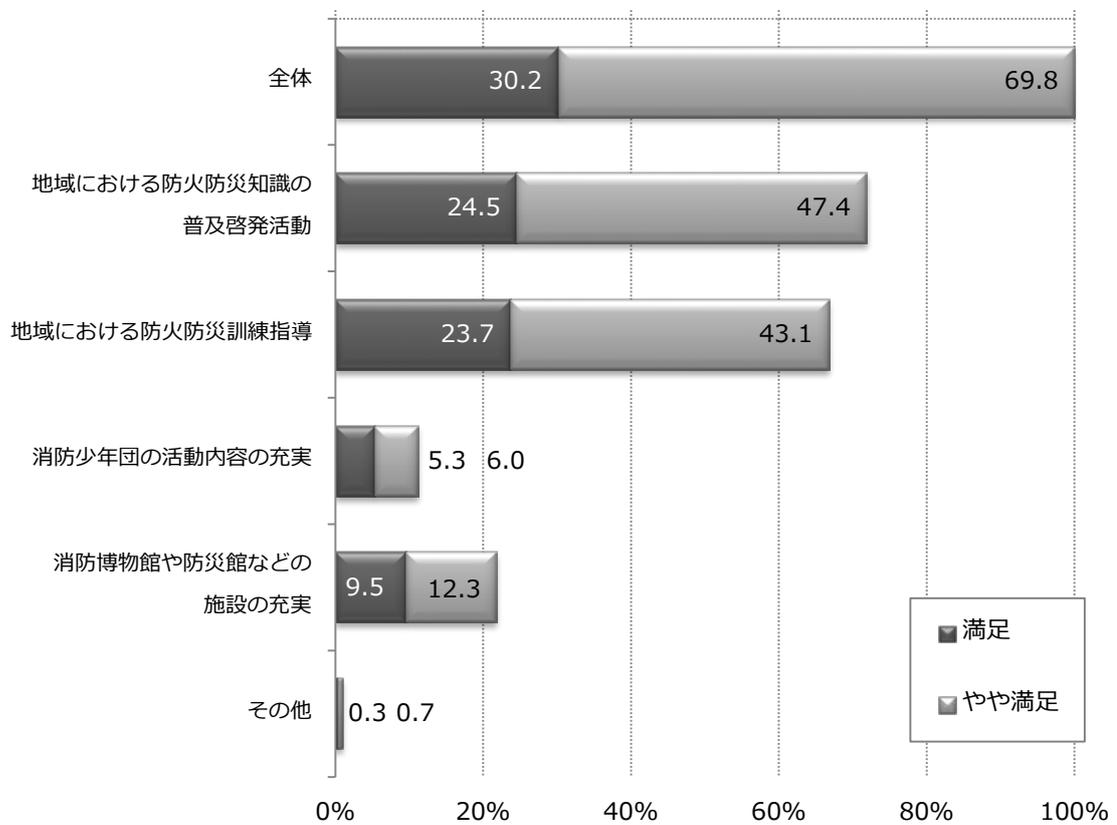
#### 【満足度】

	件数	割合(%)
満足	184	12.0
やや満足	431	28.2
どちらとも言えない	717	46.8
やや不満	155	10.1
不満	23	1.5
無回答	21	1.4
全体	1,531	100.0



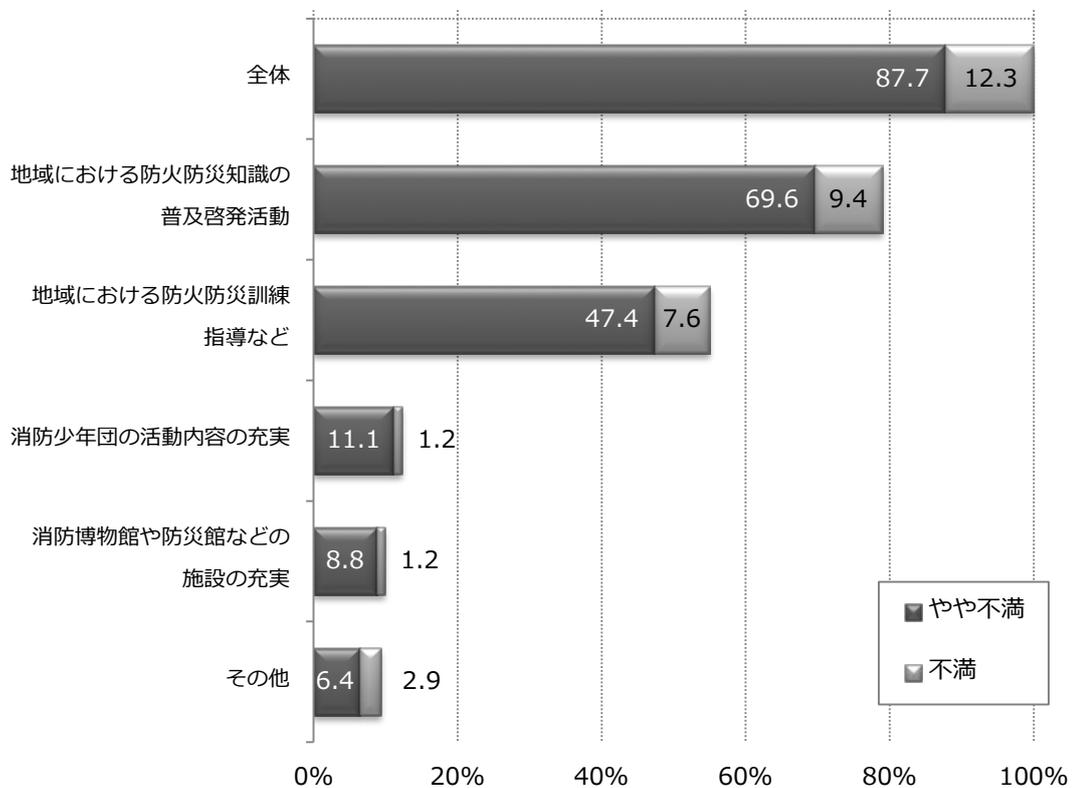
【満足と回答した方の理由】

	件数	割合(%)	満足		やや満足	
			件数	割合(%)	件数	割合(%)
地域における防火防災知識の普及啓発活動	422	71.9	144	24.5	278	47.4
地域における防火防災訓練指導など	392	66.8	139	23.7	253	43.1
消防少年団の活動内容の充実	66	11.2	31	5.3	35	6.0
消防博物館や防災館などの施設の充実	128	21.8	56	9.5	72	12.3
その他	6	1.0	2	0.3	4	0.7
全 体	587	100.0	177	30.2	410	69.8



【不満と回答した方の理由】

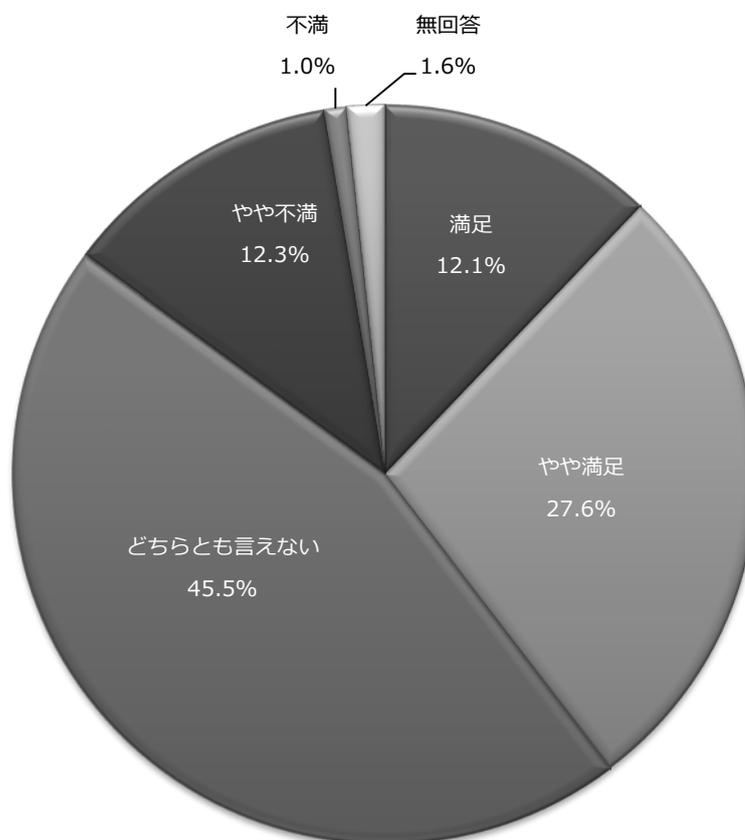
	件数	割合(%)	やや不満		不満	
			件数	割合(%)	件数	割合(%)
地域における防火防災知識の普及啓発活動	135	78.9	119	69.6	16	9.4
地域における防火防災訓練指導など	94	55.0	81	47.4	13	7.6
消防少年団の活動内容の充実	21	12.3	19	11.1	2	1.2
消防博物館や防災館などの施設の充実	17	9.9	15	8.8	2	1.2
その他	16	9.4	11	6.4	5	2.9
全 体	171	100.0	150	87.7	21	12.3



## D 火災予防に関すること

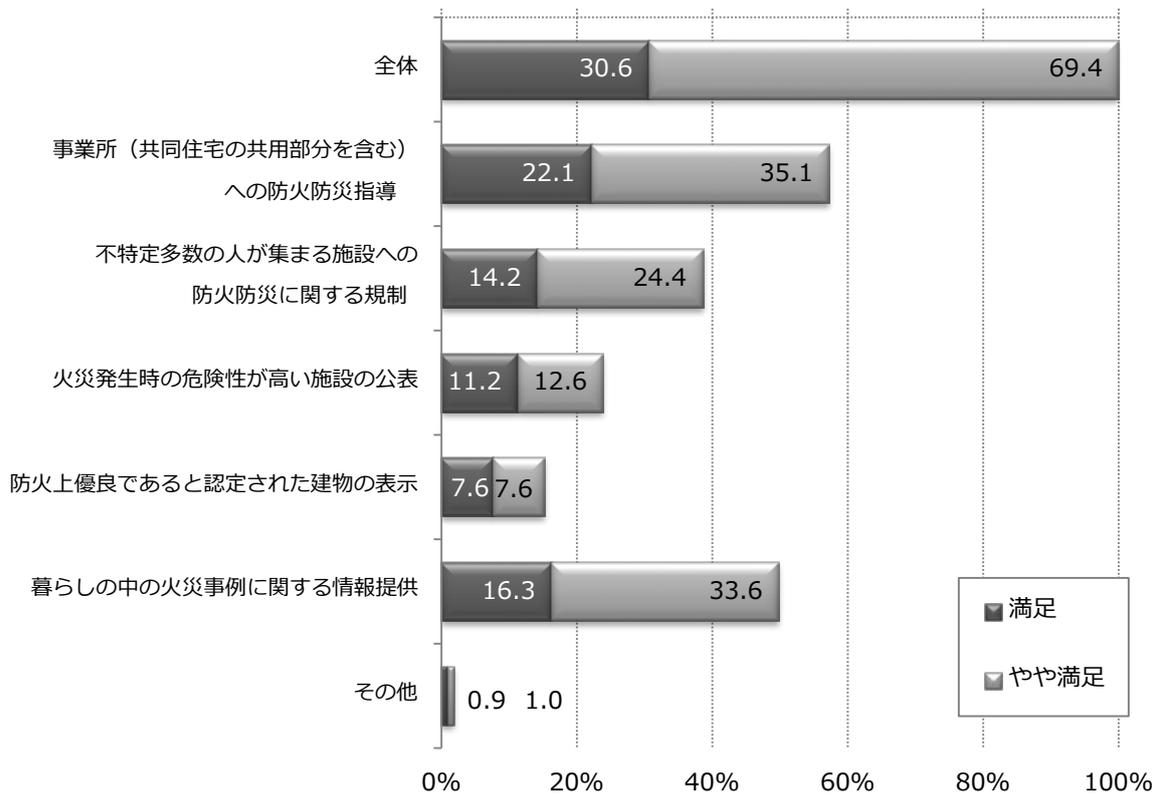
### 【満足度】

	件数	割合(%)
満足	185	12.1
やや満足	422	27.6
どちらとも言えない	696	45.5
やや不満	188	12.3
不満	15	1.0
無回答	25	1.6
全体	1,531	100.0



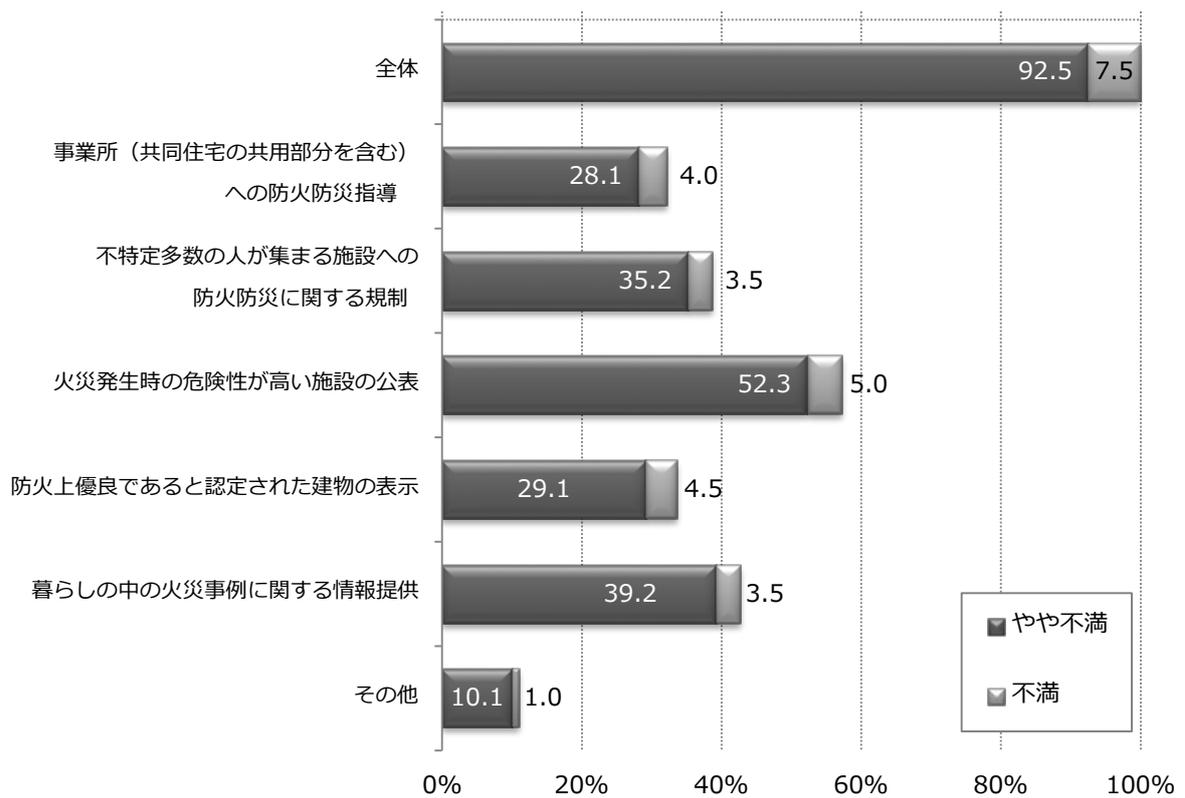
【満足と回答した方の理由】

	件数	割合 (%)	満足		やや満足	
			件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
事業所（共同住宅の共用部分を含む）への防火防災指導	331	57.3	128	22.1	203	35.1
不特定多数の人が集まる施設への防火防災に関する規制	223	38.6	82	14.2	141	24.4
火災発生時の危険性が高い施設の公表	138	23.9	65	11.2	73	12.6
防火上優良であると認定された建物の表示	88	15.2	44	7.6	44	7.6
暮らしの中の火災事例に関する情報提供	288	49.8	94	16.3	194	33.6
その他	11	1.9	5	0.9	6	1.0
全体	578	100.0	177	30.6	401	69.4



【不満と回答した方の理由】

	件数	割合 (%)	やや不満		不満	
			件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
事業所（共同住宅の共用部分を含む）への防火防災指導	64	32.2	56	28.1	8	4.0
不特定多数の人が集まる施設への防火防災に関する規制	77	38.7	70	35.2	7	3.5
火災発生時の危険性が高い施設の公表	114	57.3	104	52.3	10	5.0
防火上優良であると認定された建物の表示	67	33.7	58	29.1	9	4.5
暮らしの中の火災事例に関する情報提供	85	42.7	78	39.2	7	3.5
その他	22	11.1	20	10.1	2	1.0
全 体	199	100.0	184	92.5	15	7.5

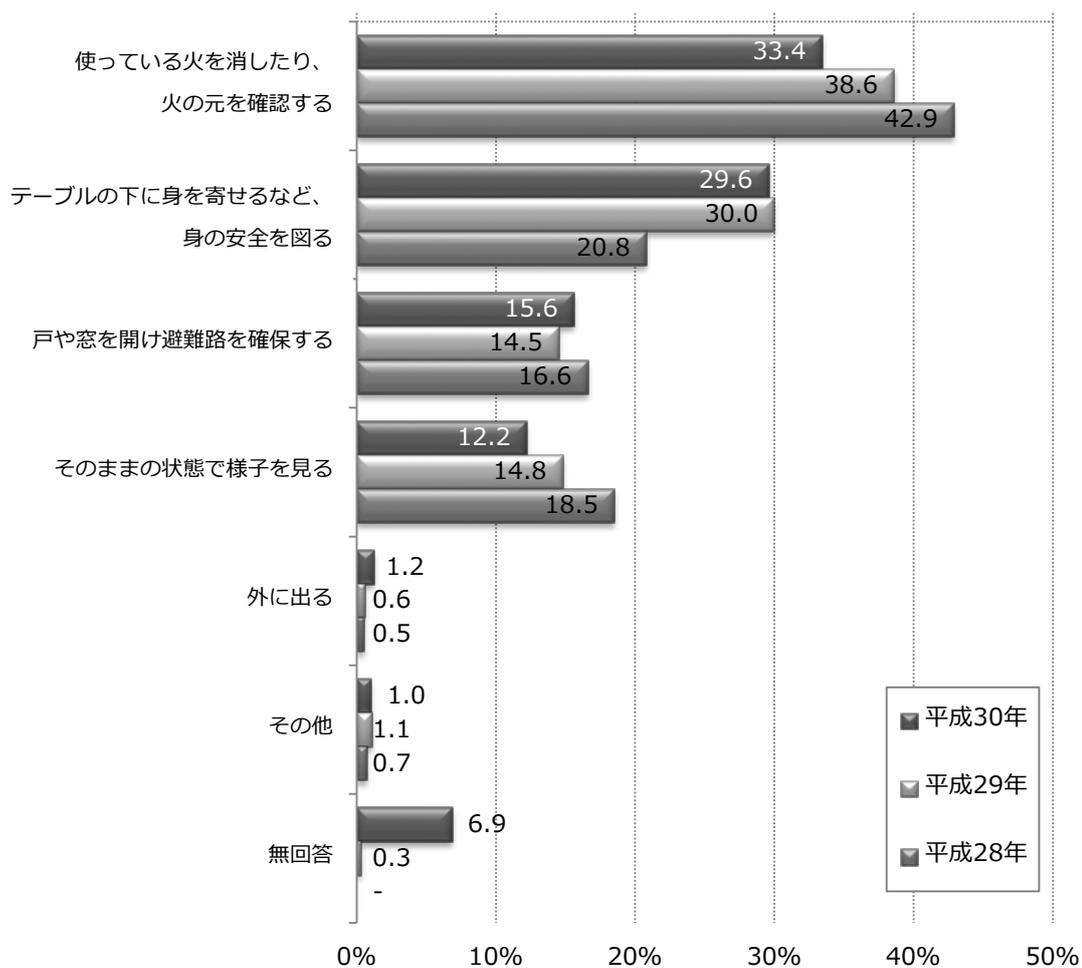


## (2) 地震に関すること

### ■大地震発生時の行動等について

Q2 あなたが家でテレビを見ている時、大きな揺れを感じました。あなたは、まず何をしますか。次の中から1つだけ選んでください。

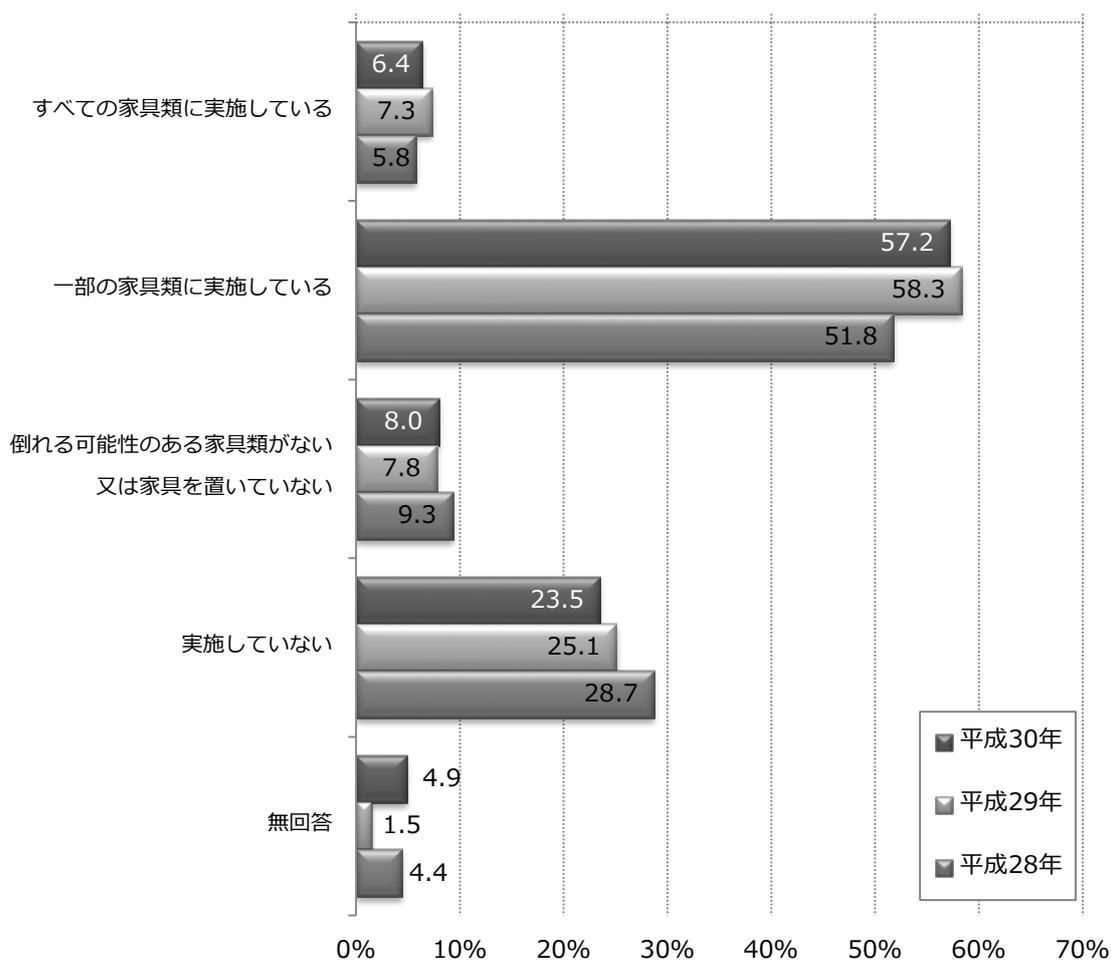
	平成 28 年 (n=1,370)	平成 29 年 (n=1,644)	平成 30 年 (n=1,531)
使っている火を消したり、火の元を確認する	42.9	38.6	33.4
テーブルの下に身を寄せるなど、身の安全を図る	20.8	30.0	29.6
戸や窓を開け避難路を確保する	16.6	14.5	15.6
そのままの状態様子を見る	18.5	14.8	12.2
外に出る	0.5	0.6	1.2
その他	0.7	1.1	1.0
無回答	0.0	0.3	6.9



## ■ 家庭での地震に対する備えについて

Q3-1 近年、日本で発生した大きな地震では、家具や家電が倒れてきたり、高いところに置いてある物が落ちたりすることにより、多くの方が負傷しています。そこで、図1、図2を参考に、あなたの家での、「家具類の転倒・落下・移動防止対策」の実施状況を、次の中から1つだけ選んでください。

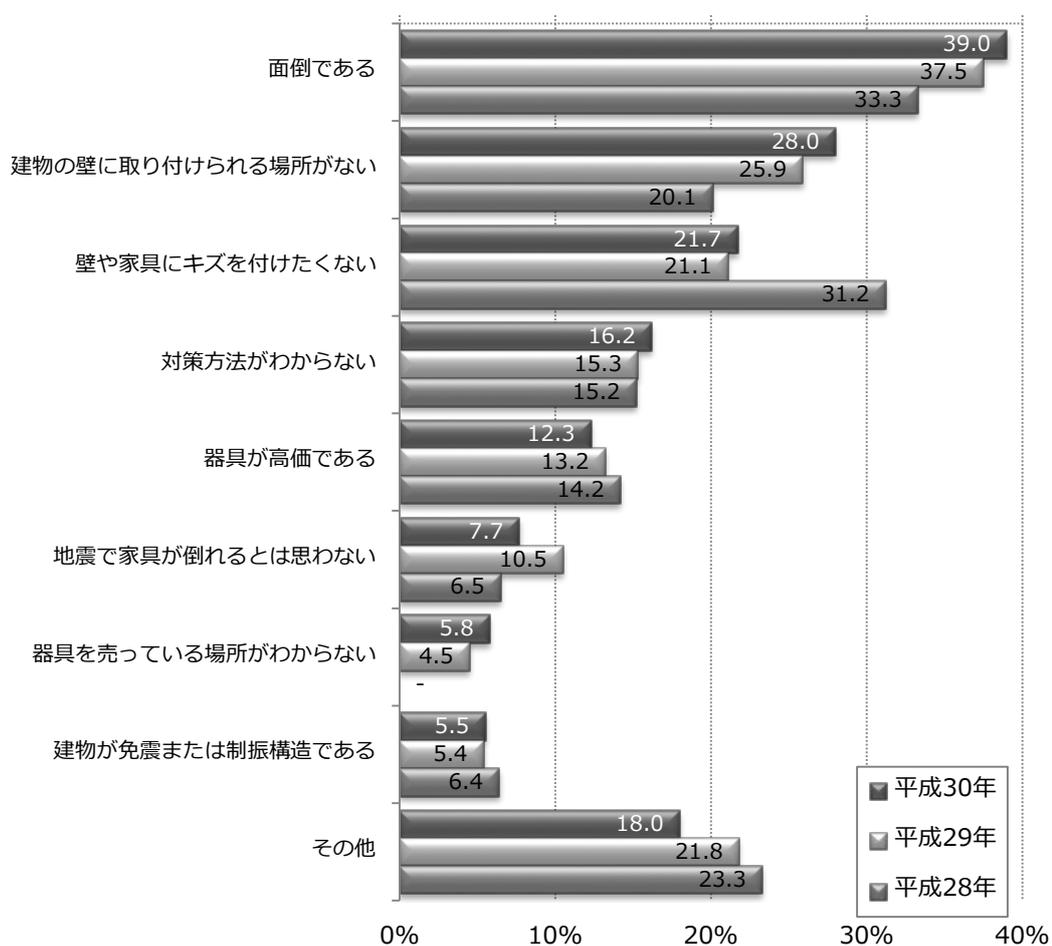
	平成 28 年 (n=1,370)	平成 29 年 (n=1,644)	平成 30 年 (n=1,531)
すべての家具類に実施している	5.8	7.3	6.4
一部の家具類に実施している	51.8	58.3	57.2
倒れる可能性のある家具類がない又は家具を置いていない	9.3	7.8	8.0
実施していない	28.7	25.1	23.5
無回答	4.4	1.5	4.9



Q3-2 Q3-1で「一部の家具類に実施している」又は「実施していない」を選んだ方にお聞きします。家具類の転倒・落下・移動防止対策を実施していない（一部にのみ実施している方は、実施していない部分について）理由を、次の中からいくつかでも選んでください。

	平成 28 年 (n=1,053)	平成 29 年 (n=1,321)	平成 30 年 (n=1,204)
面倒である	33.3	37.5	39.0
建物の壁に取り付けられる場所がない	20.1	25.9	28.0
壁や家具にキズを付けたくない	31.2	21.1	21.7
対策方法がわからない	15.2	15.3	16.2
器具が高価である	14.2	13.2	12.3
地震で家具が倒れるとは思わない	6.5	10.5	7.7
器具を売っている場所がわからない（※）	—	4.5	5.8
建物が免震または制振構造である	6.4	5.4	5.5
その他	23.3	21.8	18.0

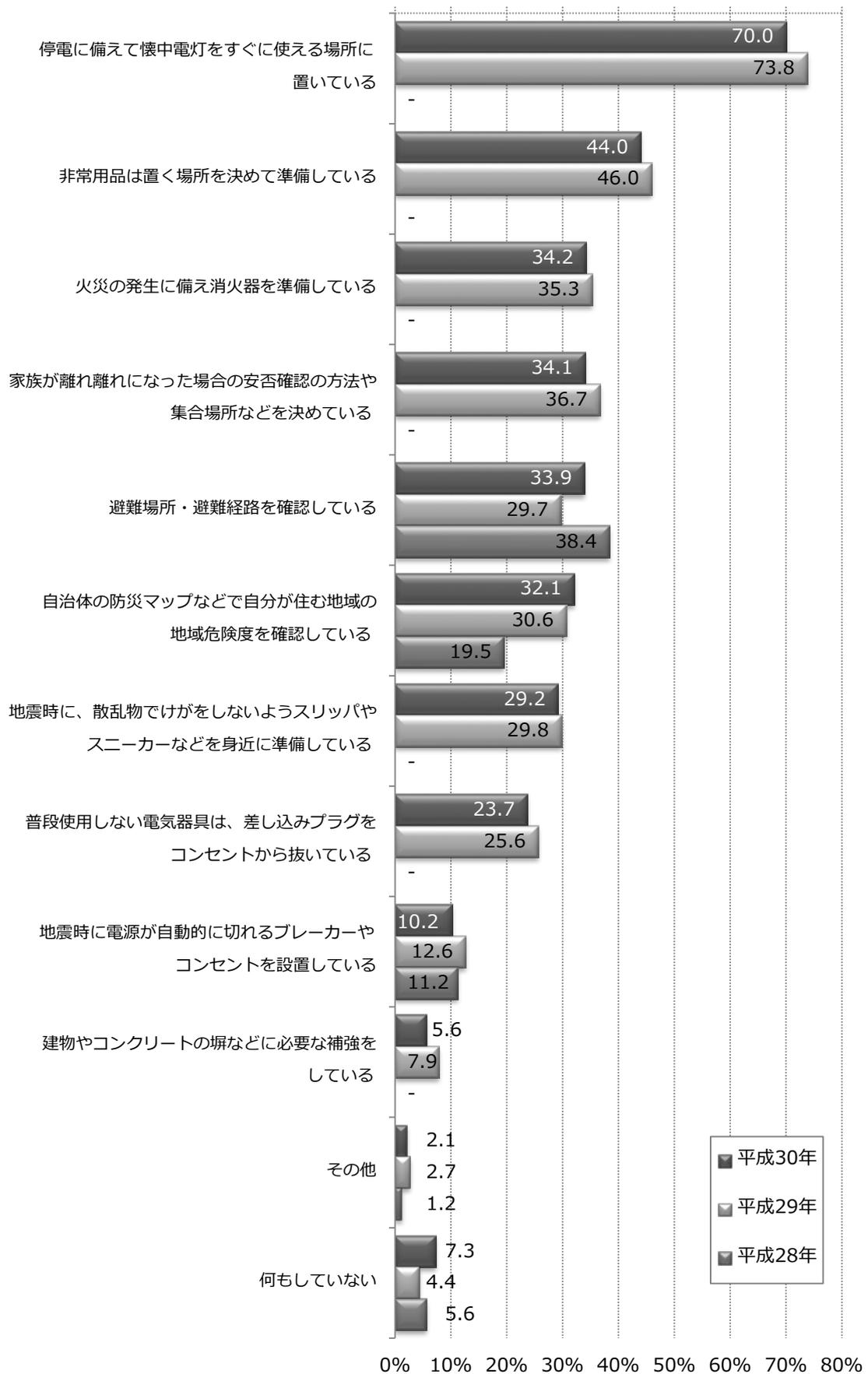
（※）は平成 29 年新規の選択肢



Q 4 家具類の転倒・落下・移動防止対策以外で、あなたの家で大地震への備えとして行っていることを、次の中からいくつでも選んでください。

	平成 28 年 (n=1,369)	平成 29 年 (n=1,514)	平成 30 年 (n=1,406)
停電に備えて懐中電灯をすぐに使える場所に置いている (※)	—	73.8	70.0
非常用品は置く場所を決めて準備している (※)	—	46.0	44.0
火災の発生に備え消火器を準備している (※)	—	35.3	34.2
家族が離れ離れになった場合の安否確認の方法や集合場所などを決めている (※)	—	36.7	34.1
避難場所・避難経路を確認している	38.4	29.7	33.9
自治体の防災マップなどで自分が住む地域の地域危険度を確認している	19.5	30.6	32.1
地震時に、散乱物でけがをしないようスリッパやスニーカーなどを身近に準備している (※)	—	29.8	29.2
普段使用しない電気器具は、差し込みプラグをコンセントから抜いている (※)	—	25.6	23.7
地震時に電源が自動的に切れるブレーカーやコンセントを設置している	11.2	12.6	10.2
建物やコンクリートの塀などに必要な補強をしている (※)	—	7.9	5.6
その他	1.2	2.7	2.1
何もしていない	5.6	4.4	7.3

(※) は平成 29 年新規の選択肢

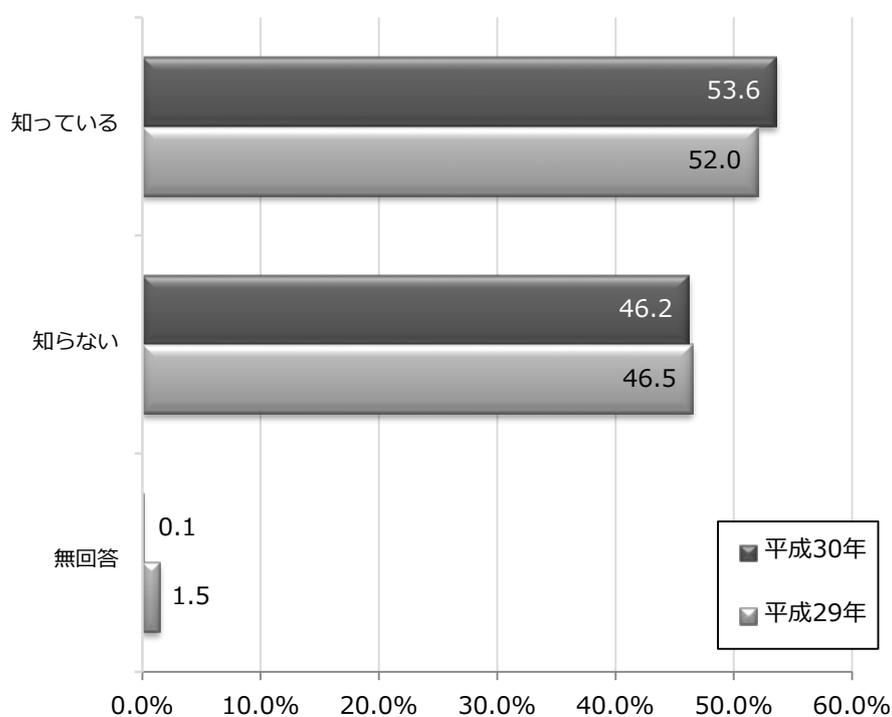


### (3) 救急に関すること

#### ■「東京消防庁救急相談センター」及び「東京版救急受診ガイド」に関することについて

Q5 病院へ行くか、救急車を呼ぶか迷った時、電話で相談でき、また、インターネットを使って自分で緊急性を判断できる、「#7119」を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

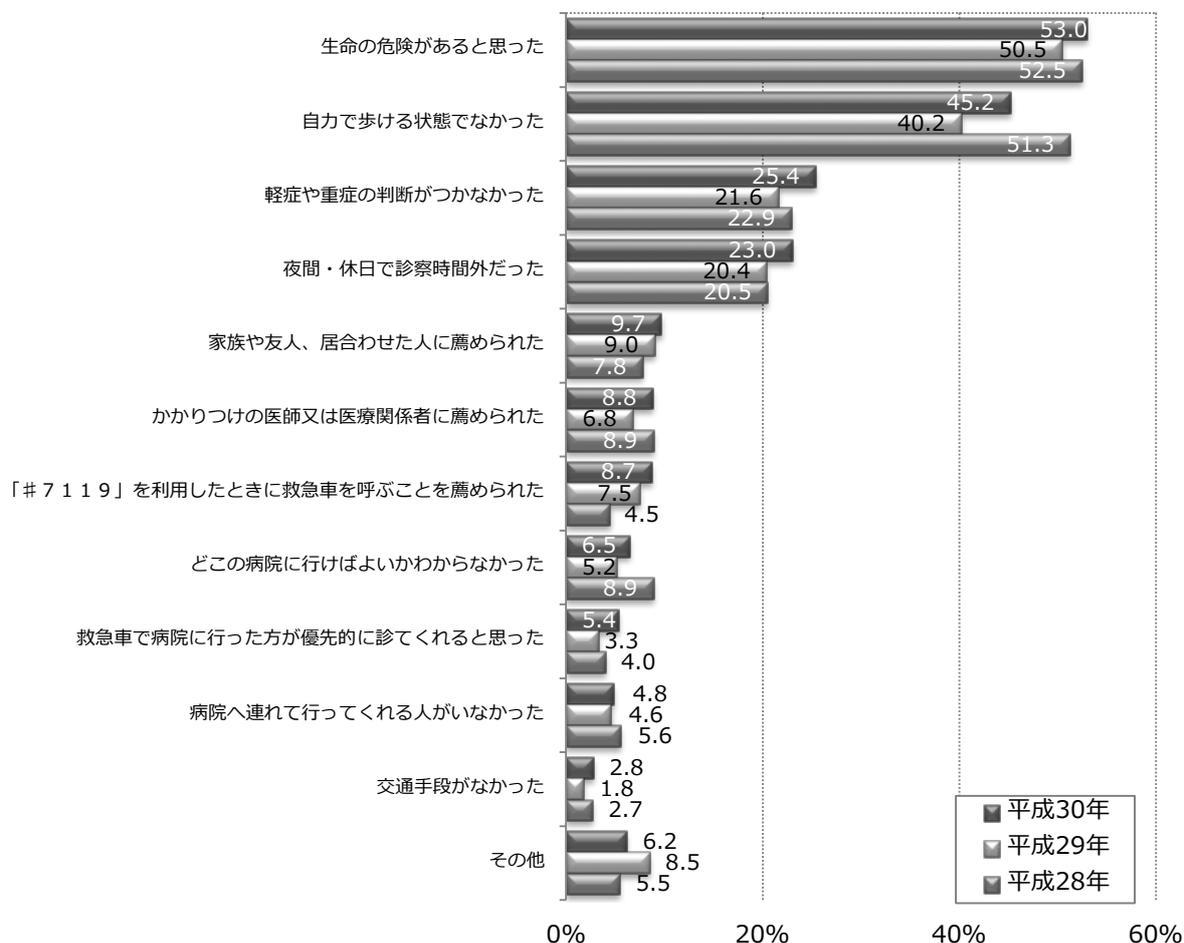
	平成29年 (n=1,644)	平成30年 (n=1,531)
知っている	52.0	53.6
知らない	46.5	46.2
無回答	1.5	0.1



■ **今までに、救急車を呼んだ（119番通報した）ことがある方について**

Q6 あなたが、救急車を呼んだ理由を、次の中からいくつでも選んでください。

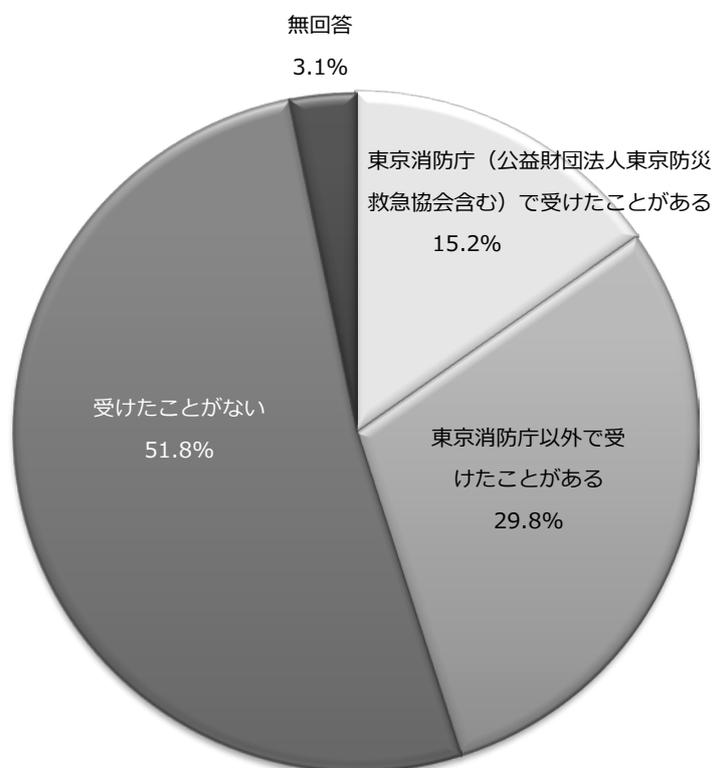
	平成 28 年 (n=550)	平成 29 年 (n=866)	平成 30 年 (n=826)
生命の危険があると思った	52.5	50.5	53.0
自力で歩ける状態でなかった	51.3	40.2	45.2
軽症や重症の判断がつかなかった	22.9	21.6	25.4
夜間・休日で診察時間外だった	20.5	20.4	23.0
家族や友人、居合わせた人に薦められた	7.8	9.0	9.7
かかりつけの医師又は医療関係者に薦められた	8.9	6.8	8.8
「#7119」を利用したときに救急車を呼ぶことを薦められた	4.5	7.5	8.7
どこの病院に行けばよいかわからなかった	8.9	5.2	6.5
救急車で病院に行った方が優先的に診てくれると思った	4.0	3.3	5.4
病院へ連れて行ってくれる人がいなかった	5.6	4.6	4.8
交通手段がなかった	2.7	1.8	2.8
その他	5.5	8.5	6.2



## ■ 応急手当について

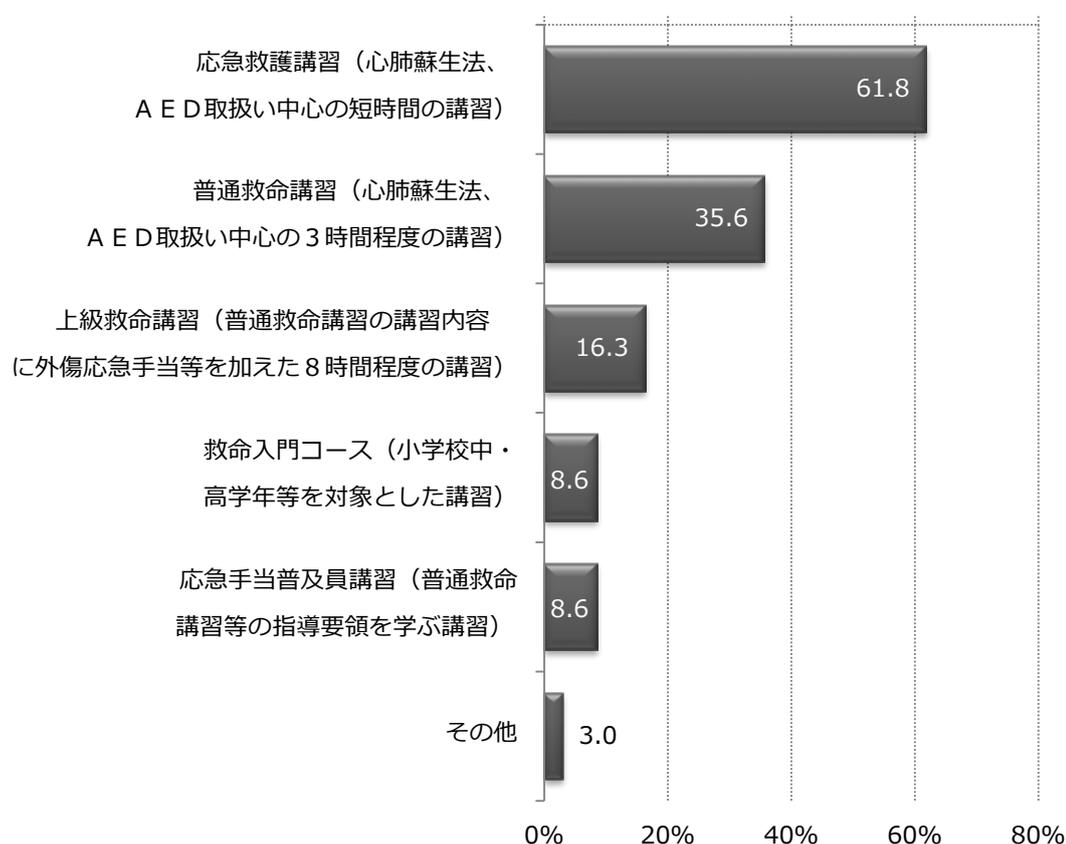
Q7-1 都民の方を対象に様々な応急手当講習が行われています。救命講習をあなたは受けたことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

	件数	割合(%)
東京消防庁（公益財団法人東京防災救急協会含む）で受けたことがある	233	15.2
東京消防庁以外で受けたことがある	457	29.8
受けたことがない	793	51.8
無回答	48	3.1
全体	1,531	100.0



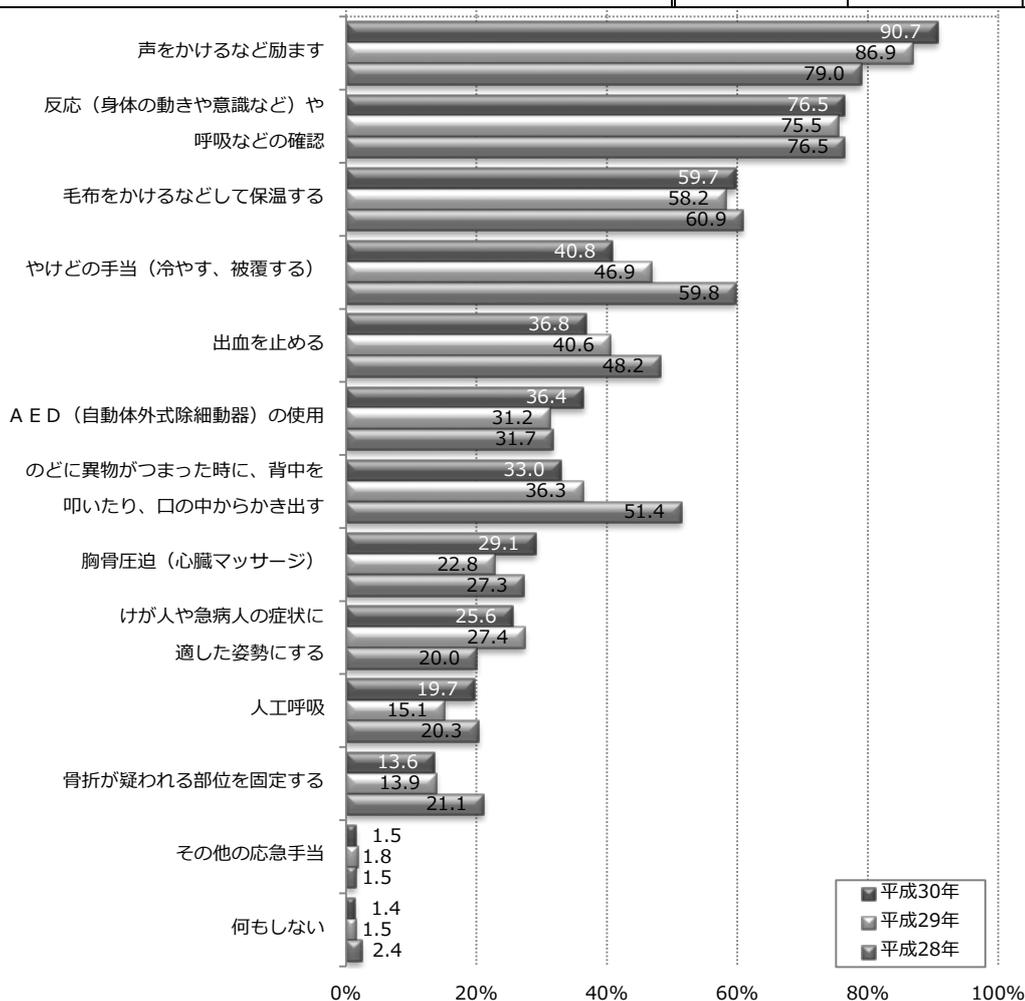
Q7-2 Q7-1で「東京消防庁（公益財団法人東京防災救急協会含む）で受けたことがある」を選んだ方にお聞きします。東京消防庁が行っている救命講習のうち、あなたが受けたことのある講習を次の中からいくつでも選んでください。

	件数	割合(%)
応急救護講習（心肺蘇生法、AED取扱い中心の短時間の講習）	144	61.8
救命入門コース（小学校中・高学年等を対象とした講習）	20	8.6
普通救命講習（心肺蘇生法、AED取扱い中心の3時間程度の講習）	83	35.6
上級救命講習（普通救命講習の講習内容に外傷応急手当等を加えた8時間程度の講習）	38	16.3
応急手当普及員講習（普通救命講習等の指導要領を学ぶ講習）	20	8.6
その他	7	3.0



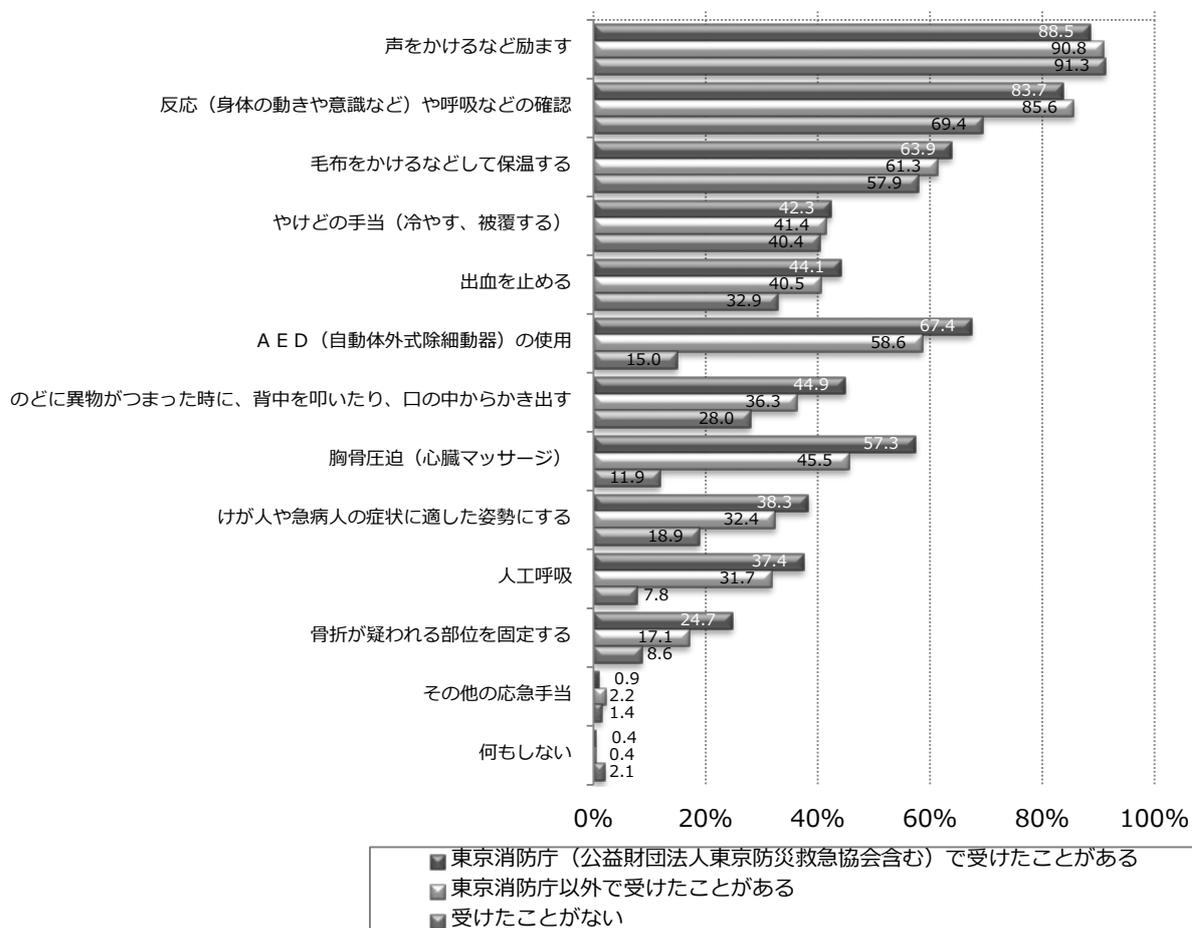
Q8-1 あなたの周りの人が急病やけがをしたとき、あなたにできる応急手当を、次の中からいくつでも選んでください。

	平成28年 (n=1,357)	平成29年 (n=1,630)	平成30年 (n=1,514)
声をかけるなど励ます	79.0	86.9	90.7
反応（身体の動きや意識など）や呼吸などの確認	76.5	75.5	76.5
毛布をかけるなどして保温する	60.9	58.2	59.7
やけどの手当（冷やす、被覆する）	59.8	46.9	40.8
出血を止める	48.2	40.6	36.8
A E D（自動体外式除細動器）の使用	31.7	31.2	36.4
のどに異物がつまった時に、背中を叩いたり、口の中からかき出す	51.4	36.3	33.0
胸骨圧迫（心臓マッサージ）	27.3	22.8	29.1
けが人や急病人の症状に適した姿勢にする	20.0	27.4	25.6
人工呼吸	20.3	15.1	19.7
骨折が疑われる部位を固定する	21.1	13.9	13.6
その他の応急手当	1.5	1.8	1.5
何もしない	2.4	1.5	1.4



【参考：応急手当講習の受講有無（Q7-1）毎の集計】

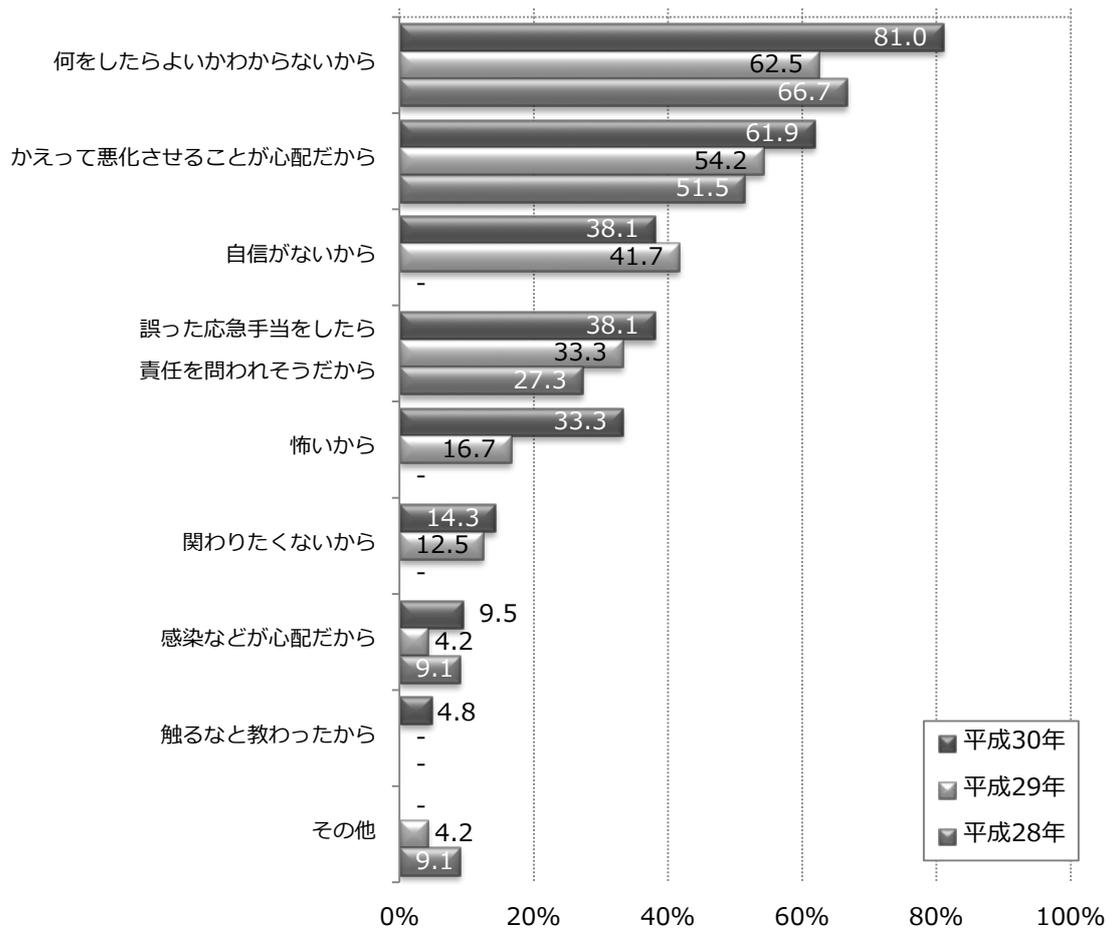
	東京消防庁（公益財団法人東京防災救急協会含む）で受けたことがある（n=227）	東京消防庁以外で受けたことがある（n=457）	受けたことがない（n=793）
声をかけるなど励ます	88.5	90.8	91.3
反応（身体の動きや意識など）や呼吸などの確認	83.7	85.6	69.4
毛布をかけるなどして保温する	63.9	61.3	57.9
やけどの手当（冷やす、被覆する）	42.3	41.4	40.4
出血を止める	44.1	40.5	32.9
A E D（自動体外式除細動器）の使用	67.4	58.6	15.0
のどに異物がつまった時に、背中を叩いたり、口の中からかき出す	44.9	36.3	28.0
胸骨圧迫（心臓マッサージ）	57.3	45.5	11.9
けが人や急病人の症状に適した姿勢にする	38.3	32.4	18.9
人工呼吸	37.4	31.7	7.8
骨折が疑われる部位を固定する	24.7	17.1	8.6
その他の応急手当	0.9	2.2	1.4
何もしない	0.4	0.4	2.1



Q8-2 Q8-1で「何もしない」を選んだ方にお聞きします。あなたが、何もしない理由は何ですか。次の中からいくつでも選んでください。

	平成28年 (n=33)	平成29年 (n=24)	平成30年 (n=21)
何をしたらよいかわからないから	66.7	62.5	81.0
かえって悪化させることが心配だから	51.5	54.2	61.9
自信がないから(※)	—	41.7	38.1
誤った応急手当をしたら責任を問われそうだから	27.3	33.3	38.1
怖いから(※)	—	16.7	33.3
関わりたくないから(※)	—	12.5	14.3
感染などが心配だから	9.1	4.2	9.5
触るなと教わったから(※)	—	0.0	4.8
その他	9.1	4.2	0.0

(※)は平成29年新規の選択肢

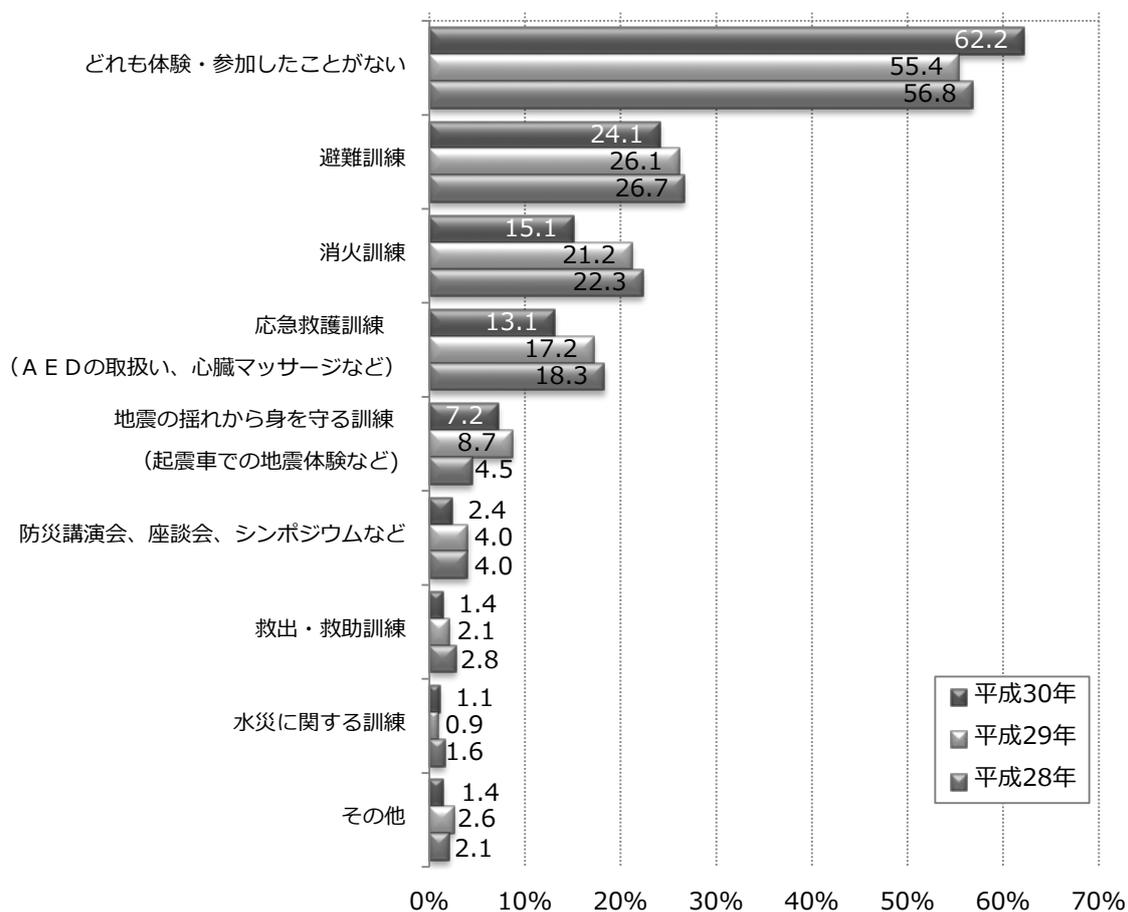


#### (4) 自主防災に関すること

##### ■ 防火防災訓練などについて

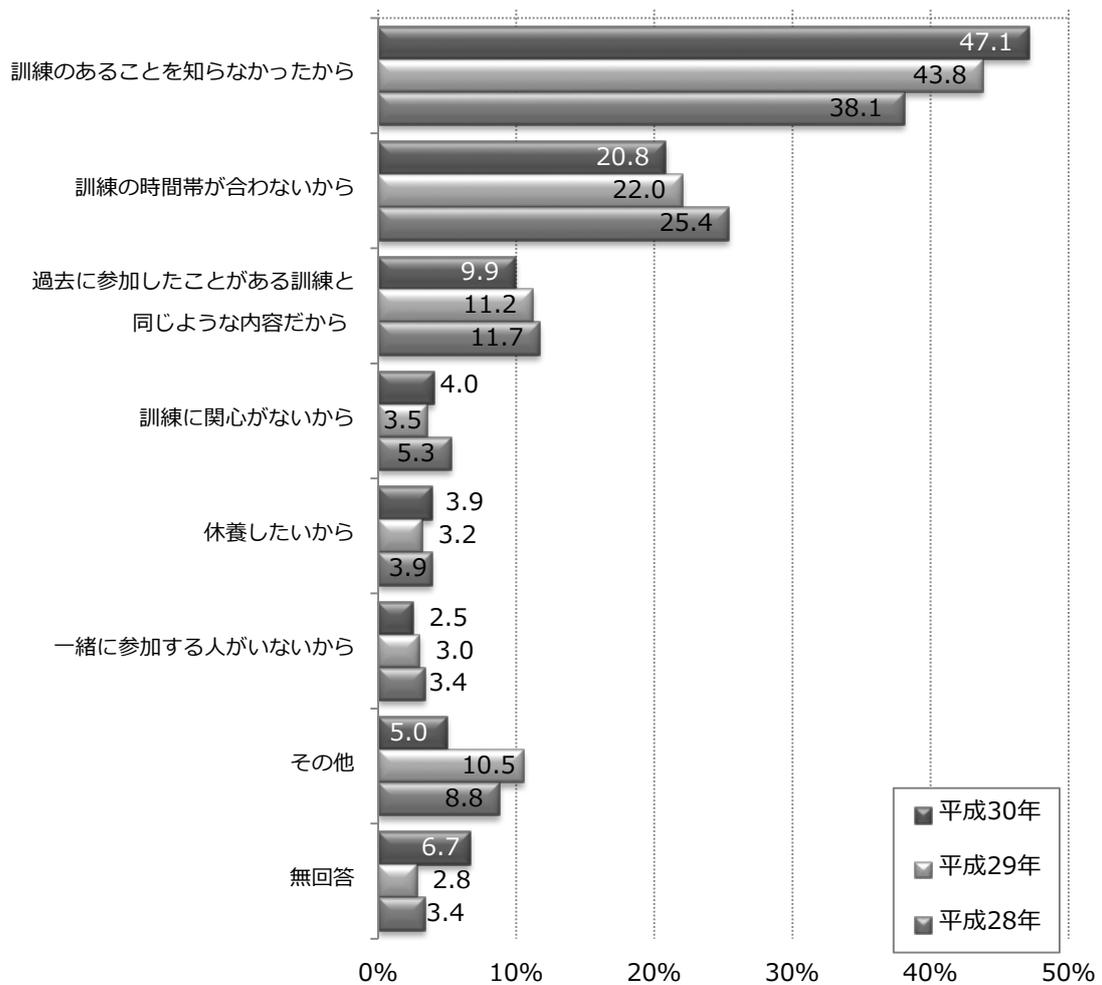
Q9-1 あなたが最近1年間で参加したことがある防火防災訓練や東京消防庁主催のイベントなどはありますか。次の中からいくつでも選んでください。

	平成28年 (n=1,339)	平成29年 (n=1,629)	平成30年 (n=1,521)
どれも体験・参加したことがない	56.8	55.4	62.2
避難訓練	26.7	26.1	24.1
消火訓練	22.3	21.2	15.1
応急救護訓練（AEDの取扱い、心臓マッサージなど）	18.3	17.2	13.1
地震の揺れから身を守る訓練（起震車での地震体験など）	4.5	8.7	7.2
防災講演会、座談会、シンポジウムなど	4.0	4.0	2.4
救出・救助訓練	2.8	2.1	1.4
水災に関する訓練	1.6	0.9	1.1
その他	2.1	2.6	1.4



Q9-2 Q9-1で「どれも体験・参加したことがない」を選んだ方にお聞きします。参加したことがない最も大きな理由を、次の中から1つだけ選んでください。

	平成 28 年 (n=761)	平成 29 年 (n=902)	平成 30 年 (n=946)
訓練のあることを知らなかったから	38.1	43.8	47.1
訓練の時間帯が合わないから	25.4	22.0	20.8
過去に参加したことがある訓練と同じような内容だから	11.7	11.2	9.9
訓練に関心がないから	5.3	3.5	4.0
休養したいから	3.9	3.2	3.9
一緒に参加する人がいないから	3.4	3.0	2.5
その他	8.8	10.5	5.0
無回答	3.4	2.8	6.7

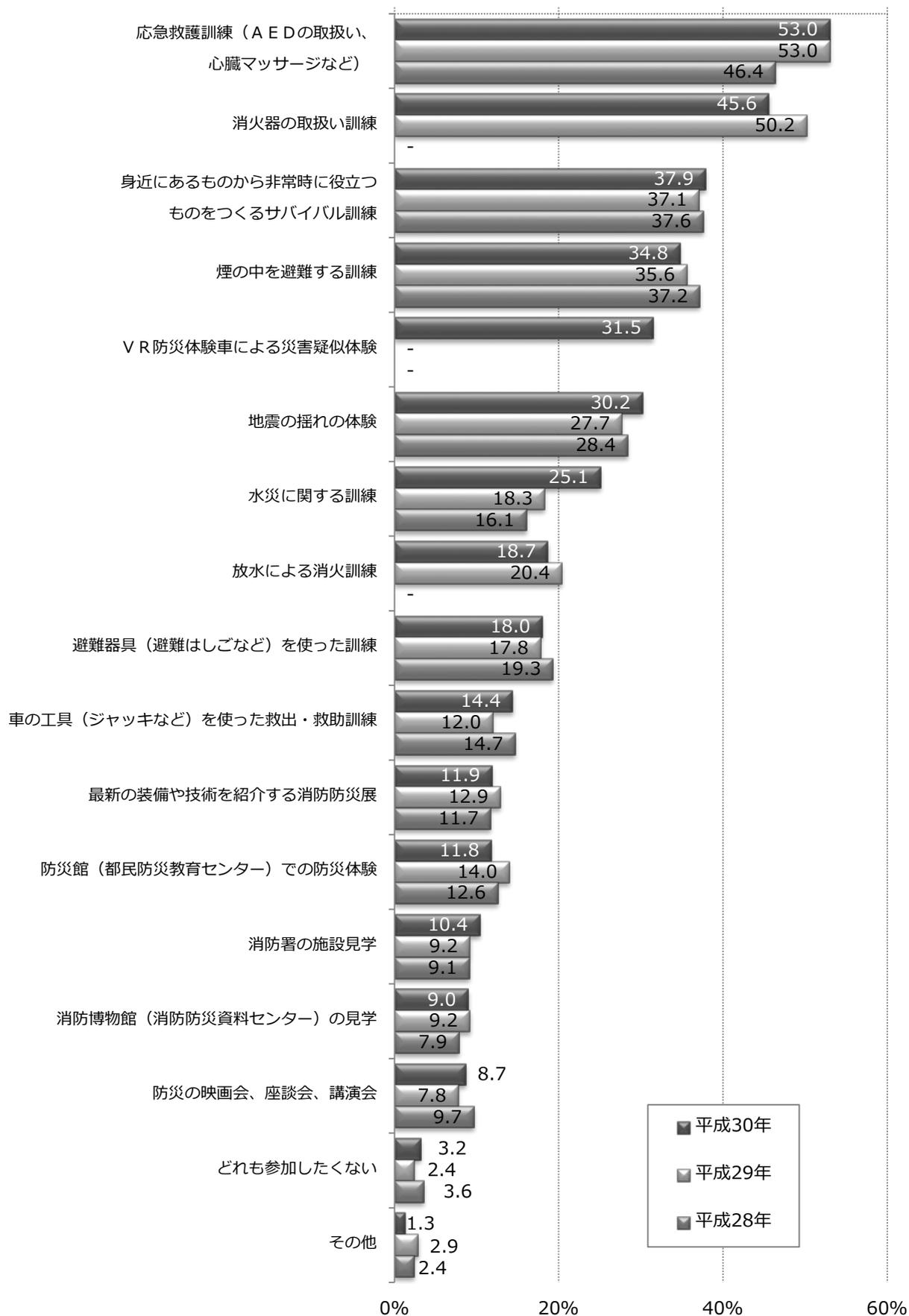


Q10 訓練やイベントなどで、あなたが参加・体験したいものはどれですか。次の中からいくつかでも選んでください。

	平成 28 年 (n=1,297)	平成 29 年 (n=1,612)	平成 30 年 (n=1,484)
応急救護訓練（A E Dの取扱い、心臓マッサージなど）	46.4	53.0	53.0
消火器の取扱い訓練（※1）	—	50.2	45.6
身近にあるものから非常時に役立つものをつくるサバイバル訓練	37.6	37.1	37.9
煙の中を避難する訓練	37.2	35.6	34.8
V R防災体験車による災害疑似体験（※2）	—	—	31.5
地震の揺れの体験	28.4	27.7	30.2
水災に関する訓練	16.1	18.3	25.1
放水による消火訓練（※1）	—	20.4	18.7
避難器具（避難はしごなど）を使った訓練	19.3	17.8	18.0
車の工具（ジャッキなど）を使った救出・救助訓練	14.7	12.0	14.4
最新の装備や技術を紹介する消防防災展	11.7	12.9	11.9
防災館（都民防災教育センター）での防災体験	12.6	14.0	11.8
消防署の施設見学	9.1	9.2	10.4
消防博物館（消防防災資料センター）の見学	7.9	9.2	9.0
防災の映画会、座談会、講演会	9.7	7.8	8.7
どれも参加したくない	3.6	2.4	3.2
その他	2.4	2.9	1.3

（※1）は平成 29 年新規の選択肢

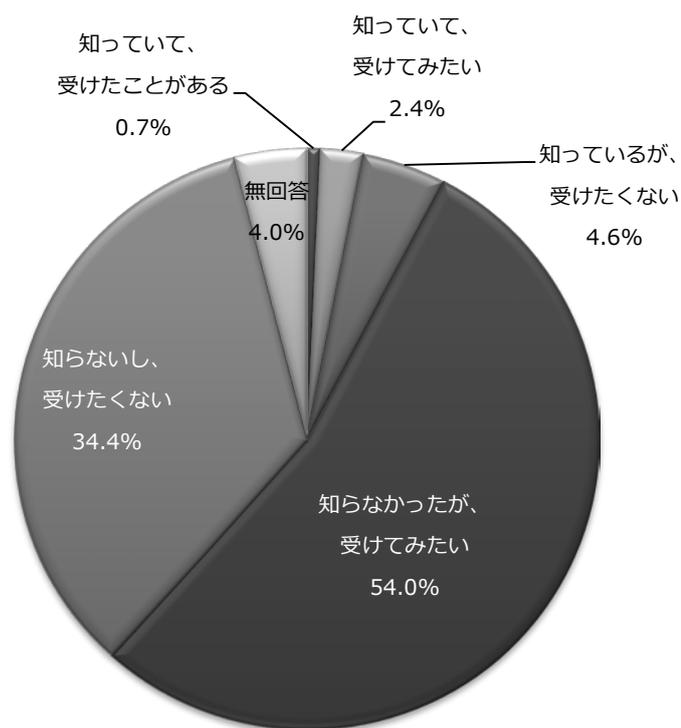
（※2）は平成 30 年新規の選択肢



## ■ 高齢者や体の不自由な方への取組について

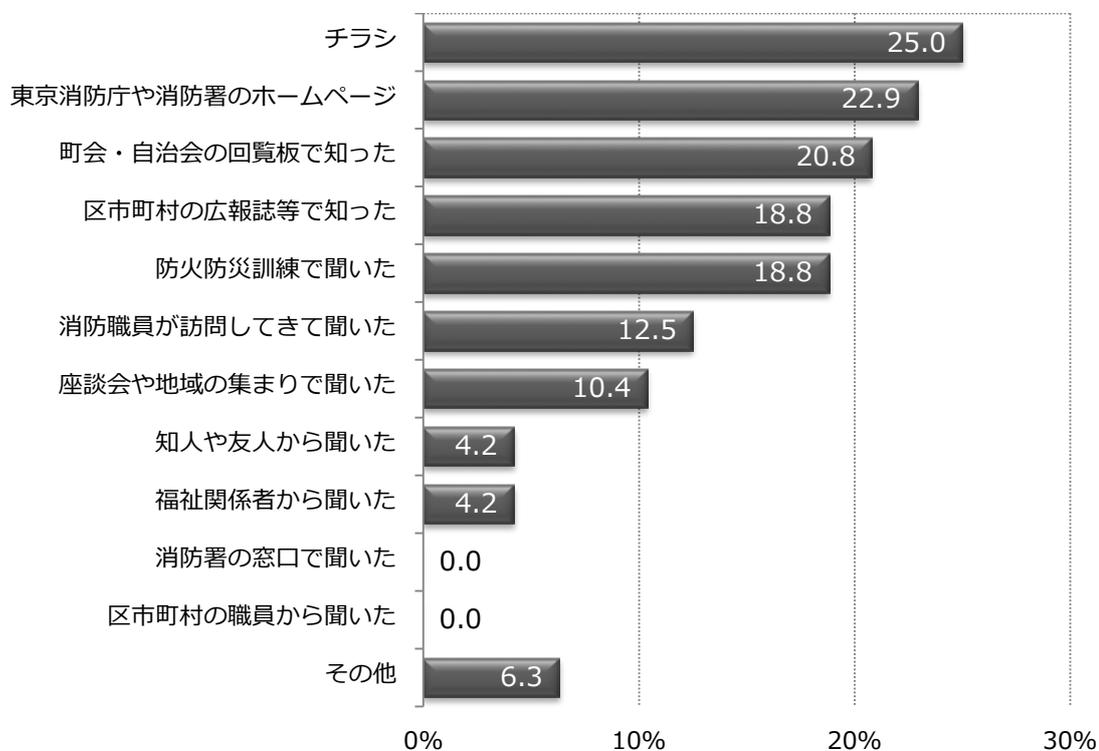
Q 1 1 - 1 東京消防庁では、高齢者や体の不自由な方など災害時に支援が必要な人を対象に、「住まいの防火防災診断」を実施しています。あなたは「住まいの防火防災診断」を知っていますか。また、受けてみたいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

	件数	割合(%)
知っていて、受けたことがある	11	0.7
知っていて、受けてみたい	37	2.4
知っているが、受けたくない	70	4.6
知らなかったが、受けてみたい	826	54.0
知らないし、受けたくない	526	34.4
無回答	61	4.0
全体	1,531	100.0



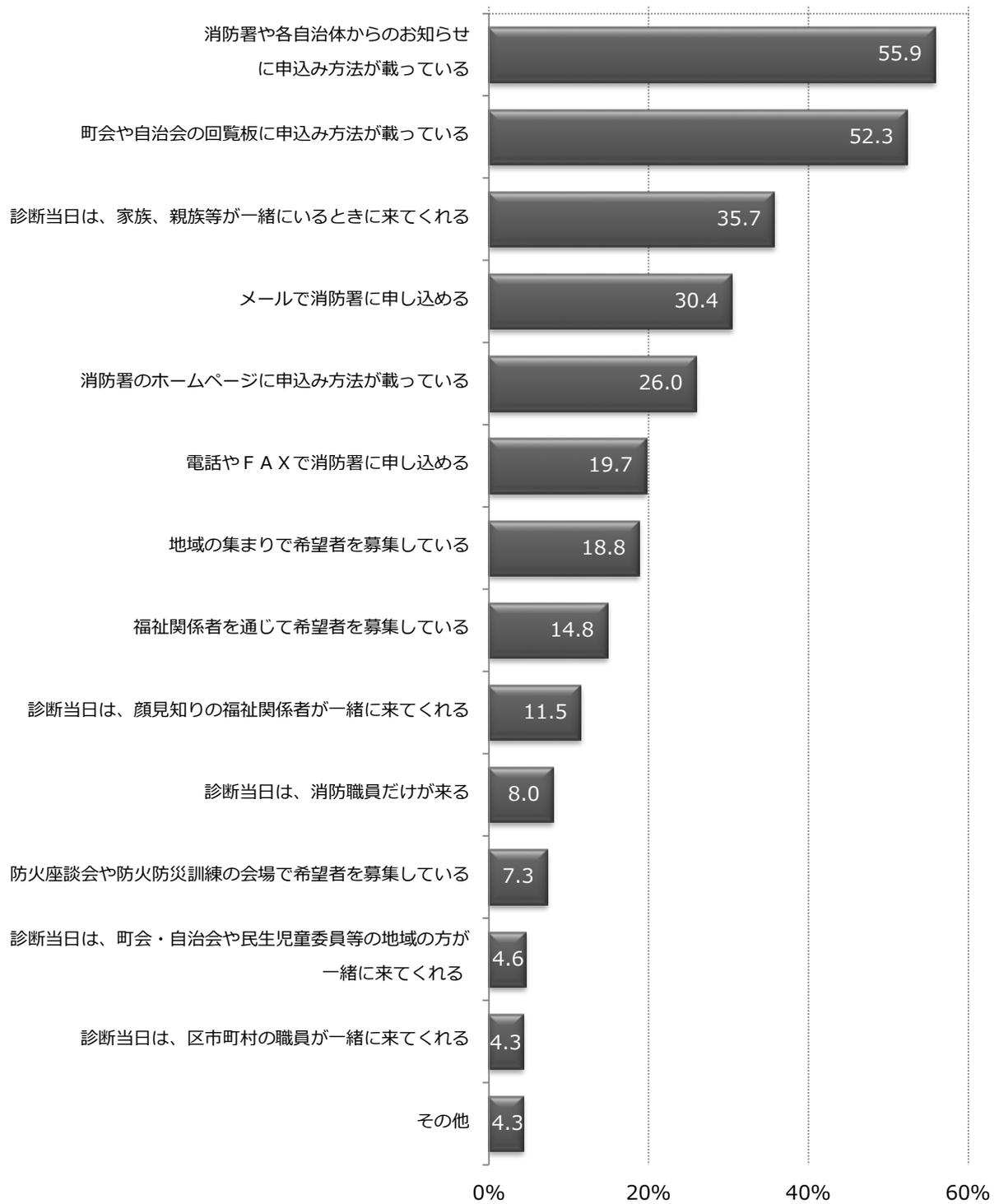
Q11-2 Q11-1で「知っている、受けたことがある」又は「知っている、受けてみたい」を選んだ方にお聞きします。あなたは「住まいの防火防災診断」を何で知りましたか。次の中からいくつでも選んでください。

	件数	割合(%)
チラシ	12	25.0
東京消防庁や消防署のホームページ	11	22.9
町会・自治会の回覧板で知った	10	20.8
区市町村の広報誌等で知った	9	18.8
防火防災訓練で聞いた	9	18.8
消防職員が訪問してきて聞いた	6	12.5
座談会や地域の集まりで聞いた	5	10.4
知人や友人から聞いた	2	4.2
福祉関係者から聞いた	2	4.2
消防署の窓口で聞いた	0	0
区市町村の職員から聞いた	0	0
その他	3	6.3
全体	48	100.0



Q11-3 Q11-1で「知っている、受けたことがある」、「知っている、受けてみたい」、「知らなかったが、受けてみたい」を選んだ方にお聞きします。「住まいの防火防災診断」を受けやすくするためには、何が必要だと思いますか。次の中からいくつかでも選んでください。

	件数	割合(%)
消防署や各自治体からのお知らせに申込み方法が載っている	452	55.9
町会や自治会の回覧板に申込み方法が載っている	423	52.3
診断当日は、家族、親族等と一緒にいるときに来てくれる	289	35.7
メールで消防署に申し込める	246	30.4
消防署のホームページに申込み方法が載っている	210	26.0
電話やFAXで消防署に申し込める	159	19.7
地域の集まりで希望者を募集している	152	18.8
福祉関係者を通じて希望者を募集している	120	14.8
診断当日は、顔見知りの福祉関係者が一緒に来てくれる	93	11.5
診断当日は、消防職員だけが来る	65	8.0
防火座談会や防火防災訓練の会場で希望者を募集している	59	7.3
診断当日は、町会・自治会や民生児童委員等の地域の方が一緒に来てくれる	37	4.6
診断当日は、区市町村の職員と一緒に来てくれる	35	4.3
その他	35	4.3
全体	809	100.0

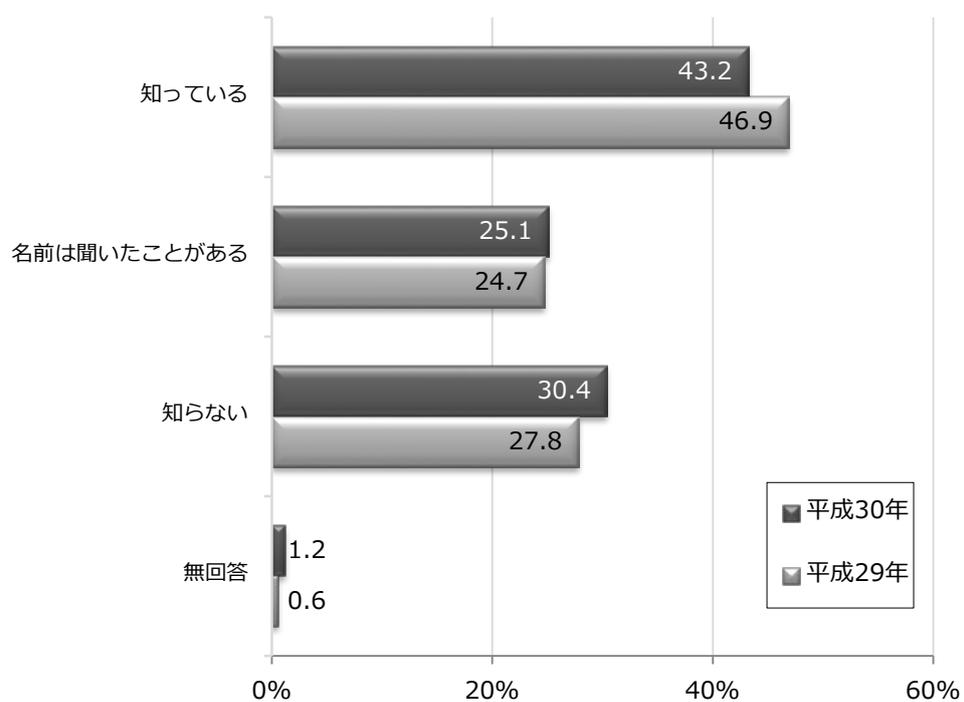


## (5) 消防団に関すること

### ■ 消防団について

Q 1 2 - 1 あなたは、あなたの地域の安全・安心を守る消防団を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

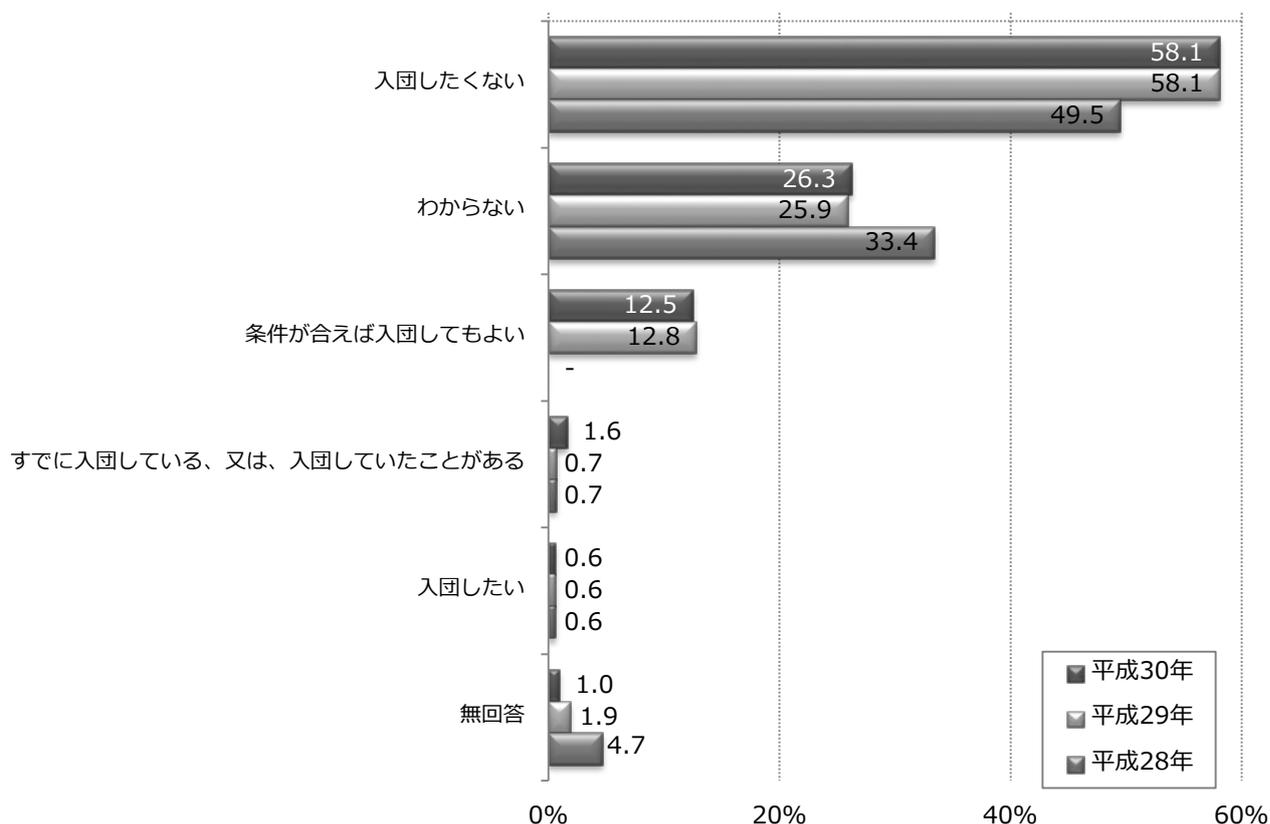
	平成 29 年 (n=1,644)	平成 30 年 (n=1,531)
知っている	46.9	43.2
名前は聞いたことがある	24.7	25.1
知らない	27.8	30.4
無回答	0.6	1.2



**Q12-2** Q12-1で「知っている」又は「名前は聞いたことがある」を選んだ方にお聞きします。地域の安全・安心を守るため、あなたは消防団に入団したいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

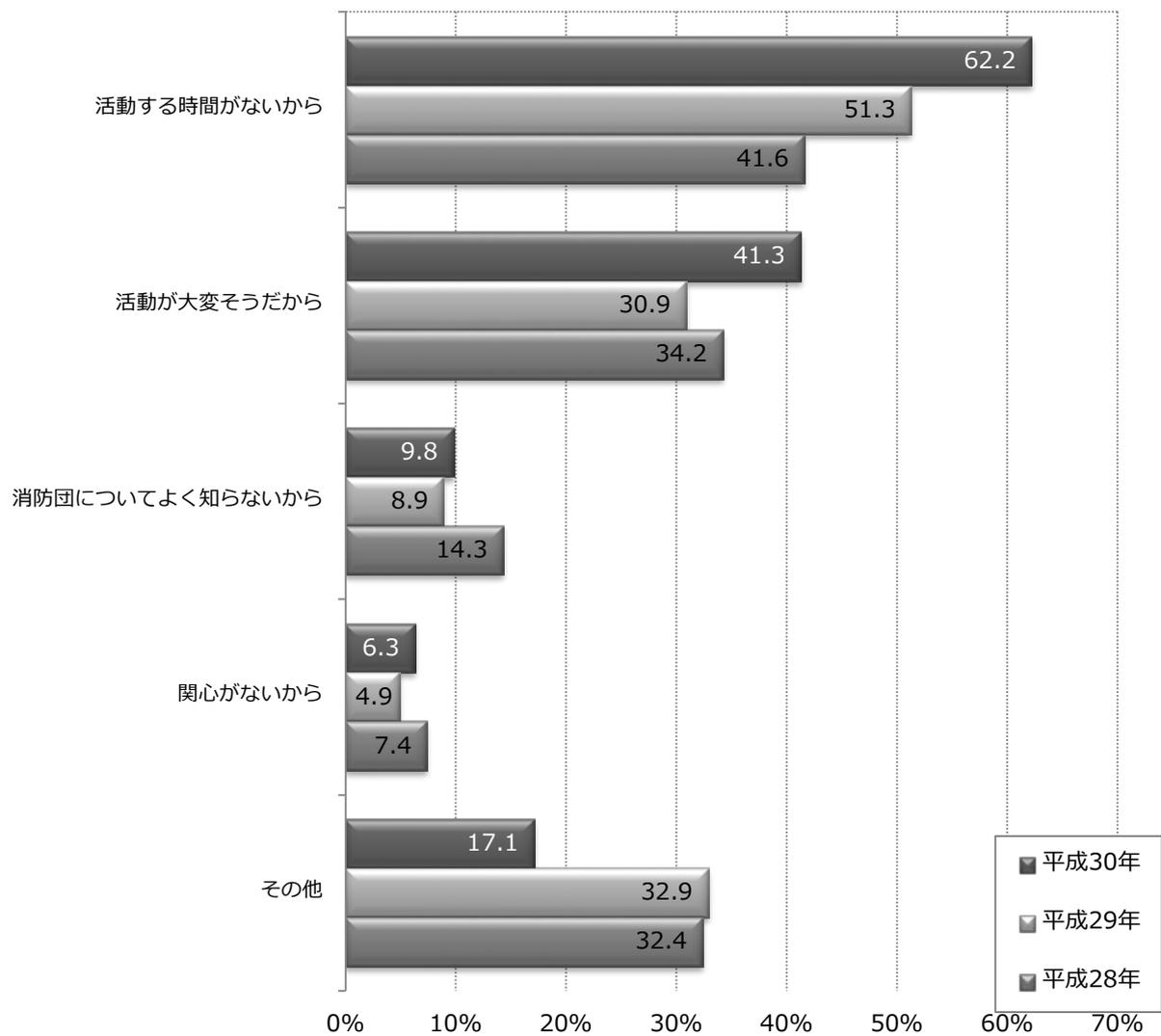
	平成28年 (n=1,370)	平成29年 (n=1,177)	平成30年 (n=1,047)
入団したくない	49.5	58.1	58.1
わからない	33.4	25.9	26.3
条件が合えば入団してもよい(※)	—	12.8	12.5
すでに入団している、又は、入団していたことがある	0.7	0.7	1.6
入団したい	0.6	0.6	0.6
無回答	4.7	1.9	1.0

(※)は平成29年新規の選択肢



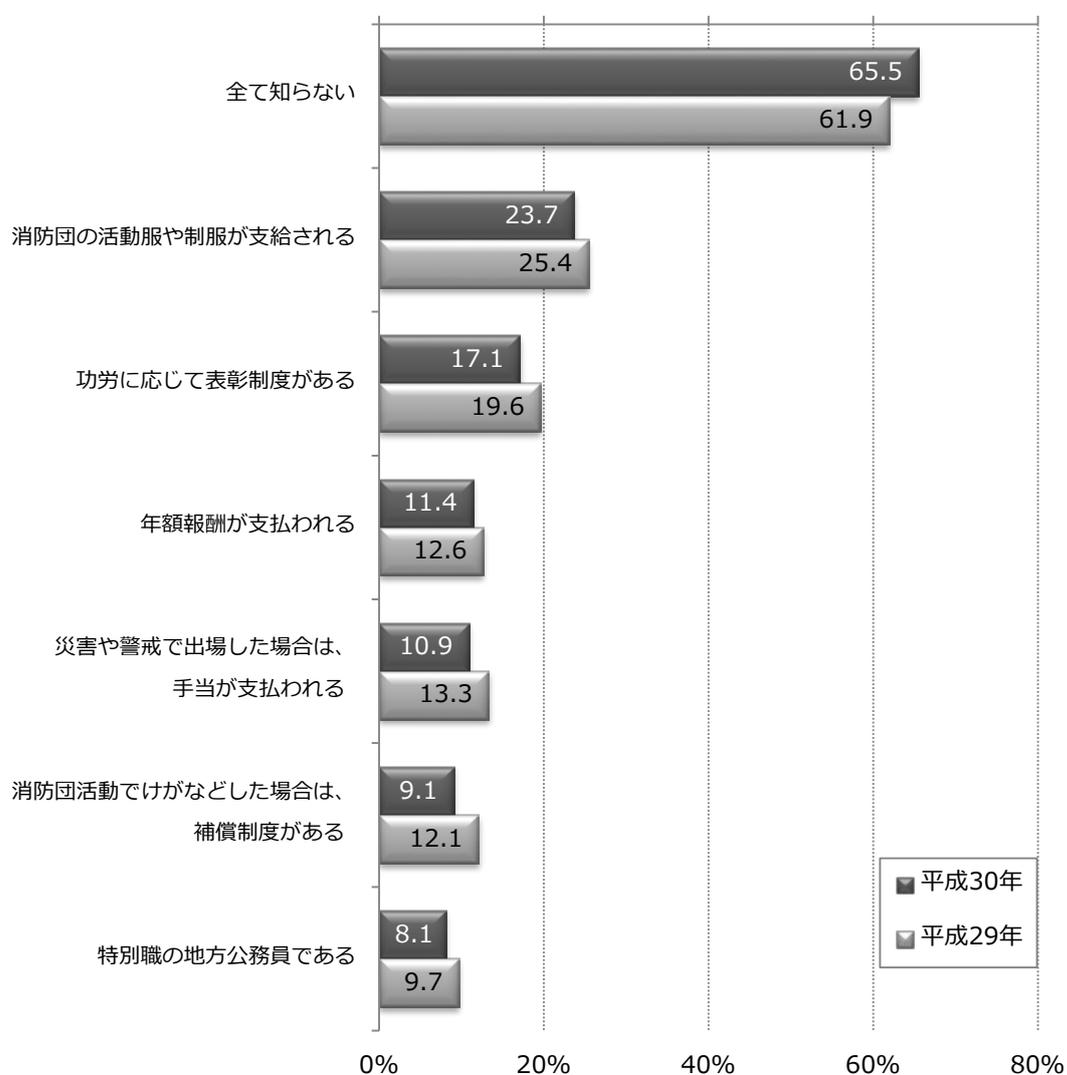
Q12-3 Q12-2で「入団したくない」を選んだ方にお聞きします。入団したくない理由を、次の中からいくつでも選んでください。

	平成28年 (n=666)	平成29年 (n=677)	平成30年 (n=603)
活動する時間がないから	41.6	51.3	62.2
活動が大変そうだから	34.2	30.9	41.3
消防団についてよく知らないから	14.3	8.9	9.8
関心がないから	7.4	4.9	6.3
その他	32.4	32.9	17.1



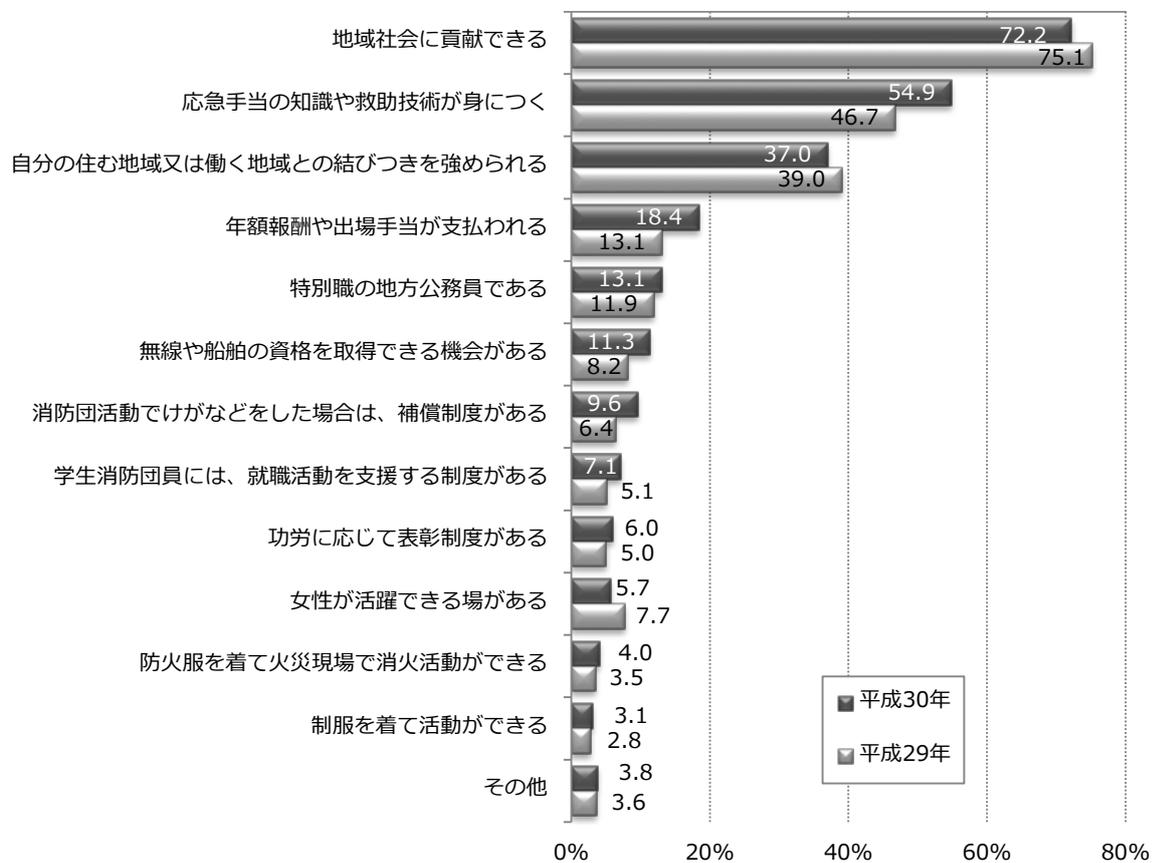
Q 1 3 次の内容は消防団員の待遇についてです。あなたが知っていることを、次の中からいくつかでも選んでください。

	平成 29 年 (n=1,600)	平成 30 年 (n=1,501)
全て知らない	61.9	65.5
消防団の活動服や制服が支給される	25.4	23.7
功労に応じて表彰制度がある	19.6	17.1
年額報酬が支払われる	12.6	11.4
災害や警戒で出場した場合は、手当が支払われる	13.3	10.9
消防団活動でけがなどした場合は、補償制度がある	12.1	9.1
特別職の地方公務員である	9.7	8.1



Q 1 4 消防団の活動であなたが魅力を感じることに、次の中からいくつでも選んでください。

	平成 29 年 (n=1,483)	平成 30 年 (n=1,409)
地域社会に貢献できる	75.1	72.2
応急手当の知識や救助技術が身につく	46.7	54.9
自分の住む地域又は働く地域との結びつきを強められる	39.0	37.0
年額報酬や出場手当が支払われる	13.1	18.4
特別職の地方公務員である	11.9	13.1
無線や船舶の資格を取得できる機会がある	8.2	11.3
消防団活動でけがなどをした場合は、補償制度がある	6.4	9.6
学生消防団員には、就職活動を支援する制度がある	5.1	7.1
功労に応じて表彰制度がある	5.0	6.0
女性が活躍できる場がある	7.7	5.7
防火服を着て火災現場で消火活動ができる	3.5	4.0
制服を着て活動ができる	2.8	3.1
その他	3.6	3.8

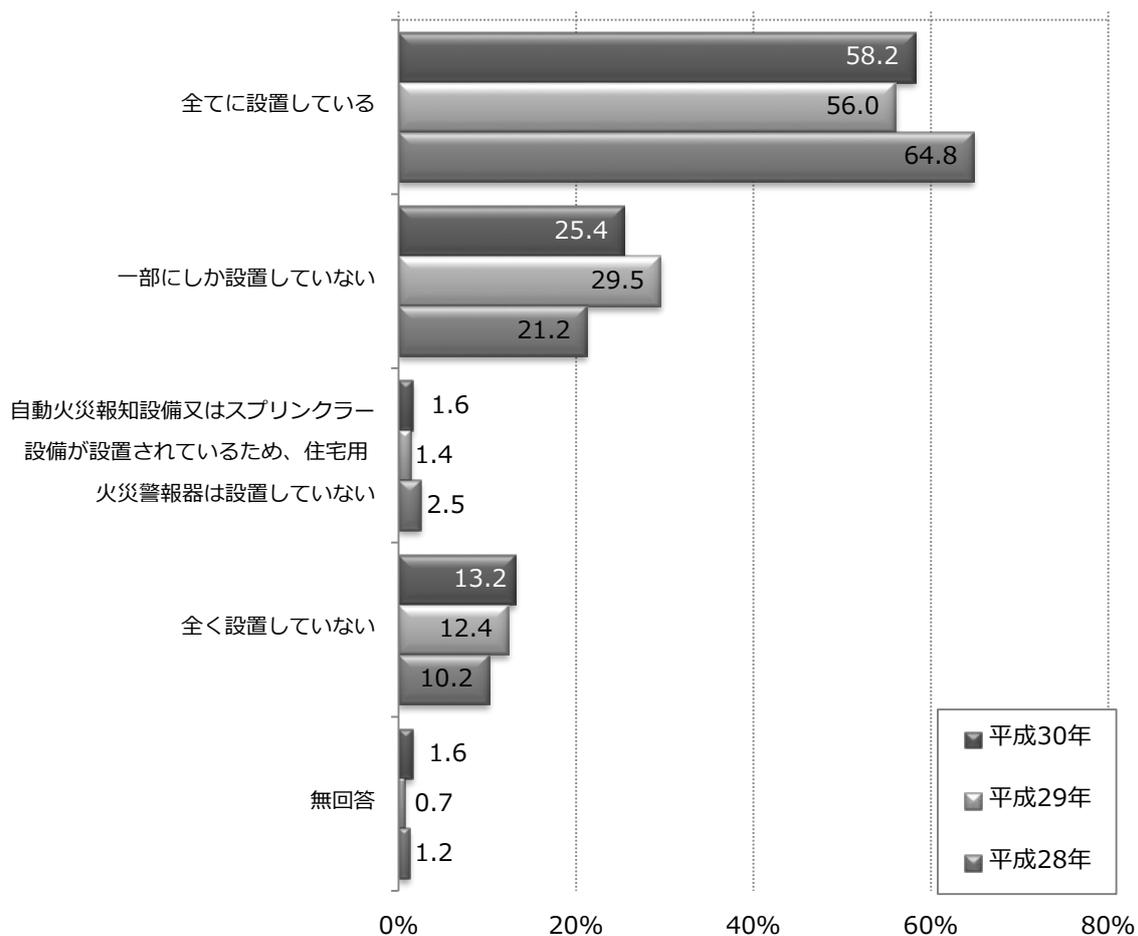


## (6) 火災予防に関すること

### ■住宅用火災警報器について

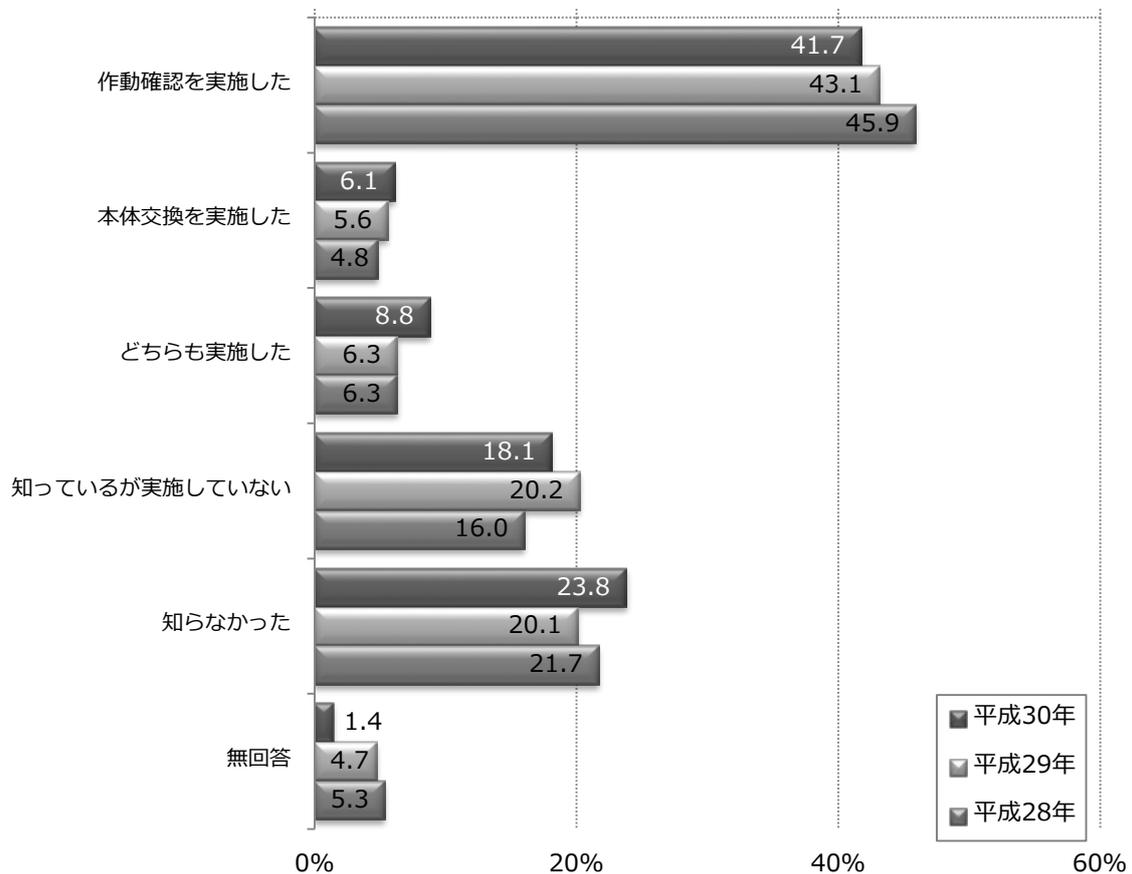
Q15-1 住宅用火災警報器は、全ての居室、台所、階段に設置が義務付けられています。  
あなたのお住まいの設置状況を、次の中から1つだけ選んでください。

	平成28年 (n=1,370)	平成29年 (n=1,644)	平成30年 (n=1,531)
全てに設置している	64.8	56.0	58.2
一部にしか設置していない	21.2	29.5	25.4
自動火災報知設備又はスプリンクラー設備が設置されているため、 住宅用火災警報器は設置していない	2.5	1.4	1.6
全く設置していない	10.2	12.4	13.2
無回答	1.2	0.7	1.6



**Q15-2** Q15-1で「全て設置している」又は「一部にしか設置していない」を選んだ方にお聞きします。あなたはこれまでに住まいの住宅用火災警報器の作動確認及び本体交換を実施したことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

	平成 28 年 (n=1,179)	平成 29 年 (n=1,405)	平成 30 年 (n=1,280)
作動確認を実施した	45.9	43.1	41.7
本体交換を実施した	4.8	5.6	6.1
どちらも実施した	6.3	6.3	8.8
知っているが実施していない	16.0	20.2	18.1
知らなかった	21.7	20.1	23.8
無回答	5.3	4.7	1.4



## (7) 記述回答

ここでは、各設問の「その他」記述回答について、ご意見、ご要望、利用したご感想などを掲載する。

### Q1A 火災などの災害における活動に関すること（その他内容） ..... 36件

内容	【満足】 満足+やや満足	【不満】 やや不満+不満
よくやっている	10	-
情報発信	4	4
関わりがない	5	1
未然防止活動	3	-
その他	7	2
全体	29	7

### Q1B 救急業務に関すること（その他内容） ..... 33件

内容	【満足】 満足+やや満足	【不満】 やや不満+不満
病院選定に時間がかかる	-	11
利用したときの対応が親切だった	5	0
使っていないのでわからない	5	0
時間がかかった	-	3
情報発信	1	1
その他	4	3
全体	15	18

### Q1C 都民のみなさまの防災行動力向上に関すること（その他内容） ..... 22件

内容	【満足】 満足+やや満足	【不満】 やや不満+不満
どのような活動をしているのか知らない	1	10
情報発信	4	4
その他	1	2
全体	6	16

**Q1D 火災予防に関すること（その他内容）** ..... 33 件

内容	【満足】 満足+やや満足	【不満】 やや不満+不満
どのような活動をしているのか知らない	1	14
事業所や施設以外への指導	1	2
その他	9	6
全体	11	22

**Q 2 大きな揺れを感じた時の行動（その他内容）** ..... 15 件

内容	件数
家族の安否確認をする	9
状況確認をする	5
その他	1

**Q 3 - 2 「家具類の転倒・落下・移動防止対策」を実施していない理由（その他内容）** .... 215 件

内容	件数
倒れても危険がないものには実施していない	61
先延ばし、忘れていた	50
危険だと思わないから	24
あまりいることのない部屋だから対策はしていない	24
賃貸・借家などで傷をつけることができないから	13
時間やコスト面で余裕がないから	8
移動・レイアウト変更する可能性があるから	7
見た目が悪い	6
自力での実施ができないから	3
その他	19

**Q 4 大地震への備えとして行っていること（その他内容）** ..... 27 件

内容	件数
食料水・日用品の備蓄	20
その他	7

**Q 6 救急車を呼んだ理由（その他内容）** ..... 51 件

内容	件数
救急車を呼ぶほどのけが・病気だったから	11
急病・異変・意識がなかったから	9
人が倒れていたから	9
交通事故等	8
当人に依頼されて	2
出血がとまらない状況で、救急車以外では無理と判断したから	1
その他	11

**Q 7 - 2 東京消防庁が行っている救命講習のうち、受けたことのある講習（その他内容）**

..... 7 件

内容	件数
会社	3
元消防士	1
その他	3

**Q 8 - 1 周囲の人が急病やケガをしたとき、あなたにできる応急手当（その他内容）** ..... 16 件

内容	件数
他の人を呼ぶ、依頼する	9
看護師等専門的対応	3
むやみに動かさない	1
その他	3

**Q 9 - 1 最近1年間で参加したことのある防火防災訓練や東京消防庁主催のイベント（その他内容）** ... 21 件

内容	件数
学校や地域での訓練	7
煙体験	4
会社での訓練	4
病院・医療現場の訓練	2
子供の引き取り	1
その他	3

**Q 9 - 2 防火防災訓練やイベントに参加したことがない理由（その他内容）** …… 48 件

内容	件数
多忙	14
介護・育児	8
体調が悪い	6
機会がない	6
職場等で実施	3
障害がある	2
その他	9

**Q 10 参加・体験したい訓練やイベント等（その他内容）** …… 19 件

内容	件数
電車内等密室からの脱出	4
地域ごとの危険度や避難所などの説明会	2
フェスや防災ゲーム	2
その他	11

**Q 11 - 2 「住まいの防火防災診断」を何で知ったか（その他内容）** …… 4 件

内容	件数
職場・学校	2
テレビ・ラジオ	1
その他	1

**Q11-3 「住まいの防火防災診断」を受けやすくするためには、何が必要だと思うか（その他内容）**

..... 37件

内容	件数
テレビ・新聞広告	5
w e b 広告	3
地域の集まり等で実演	3
チラシ	2
参加義務化	2
個別訪問で周知	2
ハガキ	1
街頭広告	1
平日以外も実施する	1
その他	17

**Q12-3 消防団に入団したくない理由（その他内容）** .....

103件

内容	件数
身体・体力的な問題がある	31
自分が高齢	30
人間関係	11
他の活動、仕事で多忙	6
向いてない、大変そう	6
女性だから	6
介護、育児	5
その他	8

**Q14 消防団の活動で魅力を感じる事（その他内容）** .....

53件

内容	件数
魅力を感じない	23
活動を知らない	8
分からない	8
その他	14

**F9 消防と関わった経験（その他内容）** ..... 138 件

内容	件数
消防・防災訓練や研修・講習に関わったことがある	49
消防署見学会やイベントに関わったことがある	31
本人、家族、知人が消防官や消防団に所属している・していた	16
消防に関して相談したことがある	15
救急車に乗った（自分以外が通報）	6
仕事上で関わったことがある	5
その他	16

[以下空白]